はちやま

First Commercial High School 100th

題字：黒田 保先生

平成29年7月1日第53号
発行所
都立一商同窓会事務局

創立100周年記念行事を成功させよう!!

インタビュー

水野一郎さん (39期)

元三菱商事株式会社 代表取締役 副社長CFO

ご挨拶

一商同窓会長　**菊池敏郎**

２０１１年3月11日東日本大震災のあの日から、同窓会事務所にほぼ毎日出かけてきました。75歳世に言う後期高齢者を機に、自分の会社経営を後任に委ね時間にゆとりが出てきたからです。

母校の90周年（２００８年）の祝賀会の折、当時　神田にあった同窓会事務所の効率を考え渋谷の学校近辺に移動してみてはどうか?という提案を先輩から受け、同感でした。（２０００年に副会長を拝命しておりました）

まず財政の確立を考え、他校同窓会を訪問しそれら情報を参考に年会費制の導入と卒業生からの終身会費5，０００円を２０１５年から１２，０００円に改訂させていただきました。在校生には変更できないため新入生からの適用となり3年を要しました。

次に会報の充実です。専門知識豊富な広報委員長が力を発揮されました。発送費も２５０円のところ、交渉の末3割以下で成立、名簿管理やホームページ作成では女性事務職員の実力が成し遂げています。

約30校が参加する同窓会連絡協議会には幹事校として積極的に参加し、情報の交換もしています。

事務局長は全体の動きと内容も十分理解出来ています。親睦委員長もすべての行事に精通し実行して大変力強い存在です。来年迎える創立１００周年に向け、着々と準備が進み、みなさまからご協力いただいた募金も目標金額に達成近く、祝賀会会場は渋谷セルリアンタワー東急ホテルを確保できました。

私はというと以後６年、高齢とともに体力、思考、記憶と及ばずながら衰退はなはだしく、周囲に迷惑をかけることが多くなりました。１００周年祭を控え学校、ＰＴＡ、同窓会の名誉を損ねることを憂慮し、このたび会長職を退任させていただきたく思いました。

同窓会副会長会にて意見百出いたしましたが、去る６月12日の正副委員長会並びに常任理事会において皆様のご了承をいただくことが出来ました。

後任は筆頭副会長の37期石田謙司君が引き継いでくれることになり、７月30日の総会決議を得て、交代予定です。

なお４月からの新校長大林先生から、奨学会活動として短期海外研修に生徒を送り出そうとのご意志を伺い、本当に喜ばしく思い、ご報告いたします。

執行役員の方々には、充分ご協力いただきました。また会員の皆様からいただいたご厚情に深く心より御礼申し上げます。１００周年祭を皆様とともに盛大にお祝いしたいと思っております。ありがとうございました。

ご卒業おめでとう

H29年3月卒業（94期）常任理事・理事
常任理事：石田大也　小森知佳　木村優之介　高橋七海
理　　事：鈴木麗夢　早川未咲希　佐藤大亮　藤原智華　佐藤聡太
西脇幹貴　小林敏輝　六瀬斗真

目次

ご挨拶●菊池敏郎……2
着任のご挨拶●大林　誠……3
一商で校長職を終えられたことに感謝●戸田勝昭……4
母校一商ＮＯＷ（職員異動・卒業生進路状況・部活動）……5
音楽部部報●大石　清……6
同期会・クラス会・クラブOB／OG会開催……7
平成28年度定期総会報告……11
著名人訪問〈その4〉水野一郎さん……12
府立一商時代●内田　勇……18
どうして「25期1年1組」のクラス会なのだろう?●大内　鋭一……22
母校一商の創立時を想う●海口頼久……25
ナガタニ・イレブン●永谷誠之助……28
奨学生だより……30
ホームカミングデー（報告と次回のご案内）……32
ぶらりウォーキング（報告と次回のご案内）……34
東京校歌祭（報告と次回のご案内）……36
同窓会ゴルフコンペ（報告と次回のご案内）……38
一商祭に同窓会「パネルと歴史資料展」コーナー……40
平成29年度事業計画と日程（案）……41
平成28年度都立一商同窓会会計報告……42
平成28年度都立一商奨学会会計報告……42
平成29年度都立一商同窓会収支予算（案）……43
平成29年度都立一商奨学会収支予算（案）……43
平成28年度賛助会費および年会費報告……44
一商創立１００周年記念募金……48
我が社を語る〈第3回〉●大野　進……50
母校への寄贈品・寄贈本……52
鉢山句会を紹介します……53
事務局より報告とお願い／都立一商奨学会の由来と活動……54
編集室から／会報52号正誤……55
同窓会イベント案内……56

着任のご挨拶

校長　大林　誠

この度、東京都教育庁指導部高校教育改革担当課長より、4月1日付で転補され、着任いたしました。大林誠と申します。校長としては平成23年4月から27年3月まで4年間、都立第四商業高校で勤めておりましたので2校目となります。どうぞよろしくお願いします。

第一商業高校は、東京府立商業学校としての歴史と伝統がある名門校であり、東京都を代表する商業高校であります。また、先代の戸田勝昭先生、先々代の鈴木敏夫校長先生が全国商業高等学校長協会並びに、公益財団法人全国商業高等学校協会の理事長を務められるなど、商業高校の大黒柱として全国を牽引する役割を担ってきました。百周年の節目を迎えようというこの時期に若輩の身で大変恐縮ですが、同窓会の皆様のお力添えをいただきながら「天下の一商」と称される本校の舵取りを務めさせていただきます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、現代は、経済のグローバル化、情報化の進展など社会の激変は、先が予想しにくい時代となっています。こうした時代に必要とされるのは、豊かな創造力と実践力、そして規範意識やバランス感覚を兼ね備えた人柄だと私は考えます。そのため、第一商業高校の先輩方が創りあげてきた校風や伝統を生かしつつ、商業高校ならではの専門教科の学習を通して国際社会で活躍できるビジネス人材の育成に努めてまいります。

なお、第一商業高校をはじめとする全ての全日制課程の都立商業高校は東京都教育委員会が平成28年2月に示した「都立高校改革推進計画・新実施計画」に基づき、平成30年度から順次「商業科」を「ビジネス科」に学科改編いたします。また、商業科目においても東京都独自補助教材「東京のビジネス」を活用した授業や、学校設定科目「ビジネスアイデア」を設置するなど、これまでの資格取得指導に加えて、ビジネスを主体的に学習するための授業改善に取り組んでまいります。

こうしたことからも同窓会の皆様には、これまで以上に第一商業の教育活動にご支援ご協力を重ねてお願い申し上げ、着任のご挨拶とさせていただきます。

昭和５２年にオープンして以来「こだまゴルフクラブ」は多くの皆様に愛され親しまれてまいりました。このたび、開場４０周年を迎えることができましたのも、皆様のご支援があればこそと深く感謝しております。

こだまゴルフクラブでは都立第一商業高等学校OBの方に下記料金にてご案内させていただきますので是非ご利用ください。

尚、ご予約の際は必ず学校名をお申し付けご予約されますようお願い申し上げます。

KODAMA GOLF CLUB
こだまゴルフクラブ
〒367-0203 埼玉県本庄市児玉町入浅見1060
FAX.0495-72-3333

TEL 0495-72-5151　HP www.kodama-gc.com

料金表

■キャディ乗用カート（1R・4B）料金表　※下記金額は利用税と消費税を含みます。

キャディ乗用カート		時期	通常料金	都立第一商業高等学校OBの皆様
平日	トップシーズン	4・5・6月 10・11・12月	17,000円	12,000円
平日	シーズン	1・2・3月 7・8・9月	16,000円	12,000円
土日祝	トップシーズン	4・5・6月 10・11・12月	26,000円	18,500円
土日祝	シーズン	1・2・3月 7・8・9月	20,000円	15,000円

※3バッグ・2バッグはキャディーフィーが割増となります。

■セルフ乗用カート料金表　※下記金額は利用税と消費税を含みます。

セルフ乗用カート		時期	通常料金	都立第一商業高等学校OBの皆様
平日	トップシーズン	4・5・6月 10・11・12月	14,000円	11,000円
平日	シーズン	1・2・3月 7・8・9月	13,000円	10,000円
土日祝	トップシーズン	4・5・6月 10・11・12月	23,000円	15,500円
土日祝	シーズン	1・2・3月 7・8・9月	17,000円	12,000円
月曜日セルフデー	トップシーズン	4・5・6月 10・11・12月	9,500円	
月曜日セルフデー	シーズン	1・2・3月 7・8・9月	9,000円	

（利用税・消費税8%を含む）（飲食別）
平成29年4月1日～平成30年3月31日

アクセス
自動車でのご利用の場合　関越自動車道 本庄・児玉I.Cより5分
電車でのご利用の場合　上越新幹線 本庄早稲田駅より7分　JR高崎線 本庄駅より15分

一商で校長職を終えられたことに感謝

前校長　戸田　勝昭

1　職務のいろは

職務の終りが近づいてくると「職務のいろは」を振り返りたくなるのは不思議です。第一商業高校の校長でしたので、常に世の中で起っていることを意識して、ビジネス界やＮＩＥで学んだ四点の教えを意識して学校経営に携わってきました。

一点目は、挨拶・環境です。パナソニックの創業者である松下幸之助が企業訪問された時、①従業員の挨拶②整理整頓③トイレ掃除の三点をみれば、売上高や利益額といった数字を見なくても企業成績が良好かどうかを瞬時に見抜かれたと言われています。学校現場も同様だと確信しています。

二点目は、校務・研修です。実学が優先される商業高校では、先生方や生徒とともに当たり前のことが当り前にできる、凡事徹底を生徒とともに創出することが重要です。

経済界からの伝言を承りました。「校長が学ぶ姿勢を示さなければ、教職員は学ばない。教職員が学ぶ姿勢を魅せなければ、生徒は学ばない」校長が率先垂範しつつ教職員とともに、業務と職務を研修しつつ着実に一つひとつ積み上げていくことを心がけてきました。

三点目は、人間関係です。人間関係の円満良好な構築は、学校経営上の分掌組織の実を上げる基本です。私は、すべての人間関係の心構えとして、美点凝視を旨としてきました。生徒や教職員、保護者、関係諸機関等に携わっている人々のよいところだけを見つめ、見いだし、賞揚を含めて理解し、人間関係を築くことを心がけることが必須です。

四点目は、不易と流行の教訓を生かすことです。不易の部分では、「近江商人の三方よし（売り手よし　買い手よし　世間よし）」、「都鄙問答」、「論語とそろばん」等の精神を教師・生徒共々認識することです。どんなに時代が変化しようとも、古（いにしえ）からの日本人としての誇りと商（あきない）に関する道を生涯にわたって生徒に習得させることが必要です。

2　教育の成果

さて、教育の成果は20年後、30年後に表れると古から言われ続けてきました。しかし、実際に20年後30年後に教師が指導した生徒の教育結果を検証してきた教師がどれだけいるでしょうか。私は今年定年退職を迎えます。30年後の90歳まで延寿して、目の前にいる一商生の教育結果を検証したいと思っています。

唐突ですが、35年前のお話です。当時私は、全日制の教諭をしておりました。定時制の先生が体調を崩し休職したとのことで講師依頼がありました。本年度当時の担任がわざわざ本校に来校されました。訪問理由を伺いますと、「クラス会であなたのことが話題に上がり、生徒たちが授業中や検定の補習のことをよく覚えていたから今日報告にきたのよ」ということでした。驚いたことに、なんと、私が指導した定時制の生徒の子供が今年東京大学理科二類に合格したとのことです。また別のクラスの生徒の子供は、早稲田大学政経学部に合格したとのことです。結論は何かと申しますと、教育は本人だけの教育にあらずして、子ども、孫の代、いや、時代を超越して、子々孫々まで影響を与えるものであるということを再認識していただきたいのです。

校長になって全校集会等で10年間言い続けてきたことを申し述べます。一点目は、自分が勤務している現認校に誇りを持っているか。二点目は、勤務校の初代校長の氏名、業績、人柄を、生徒をはじめステークホルダー（stakeholder利害関係者）に説明できるか。三つ目は、自校の教育目標を教師、生徒が言えるか。尚且つ教育目標を旗印に学校全体で目的的、計画的、組織的に生徒を成長させ続けているか。何故か。ゴーイングコンサーン（going concern 継続企業）故にです。学校も同様です。パナソニックの社員が、松下幸之助を知らないことはあり得ません。ホンダの社員が本田宗一郎を知らないことは絶対にない。学校や企業は、創立者の誇り高き伝統を脈々と受け継ぎ、地域に社会貢献をしながら存在してきたからです。現任校の初代校長、学校の由来、教育目標、この3点セットは、文部科学省が標榜している、カリキュラム・マネジメントが急務である今、教師や生徒が自信をもって表現できることが求められています。

私たち教師は、生徒個人の将来に関わるだけの仕事ではありません。わが国の将来をも左右する仕事に携わっています。この教育への畏れを直視し、われわれは、自ら日常的に研修を重ね、教育者としての慧眼と力を磨き続けなければなりません。職務の終りに当り、生ある限り、一商同窓会の皆様とともに、一商生の夢と希望が実現する教育を推進して行く所存です。

終わりに、6年間にわたって一商を取り巻くすべての皆様に本当にお世話になりました。一商のさらなる発展をお祈りしつつ、心よりお礼申し上げます。

母校一商 NOW

●職員異動●

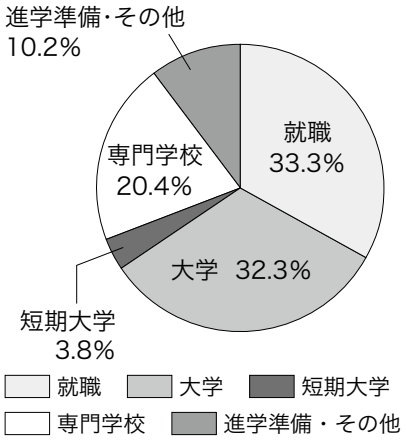
平成28年度　転出

戸田　勝昭　校長　定年退職
上村　季詠　国語　北豊島工業（全）
伊東　龍一　地歴・公民　勧奨退職
中村　嘉宏　地歴・公民　退職
佐藤沙也加　数学　大山（定）
瀧　真一　外国語（英語）　退職
吉田　博子　家庭　退職
稲村　順一　商業　赤羽商業（全）
木下いづみ　商業　芝商業（全）
桐澤　裕徳　商業　五日市（全）
前川　千里　商業　定年退職
平塚乃里子　事務　雪谷（全）
牛山　卓也　スクールカウンセラー　退職
高井真美子　実習助手（商業）　退職

平成29年度　転入

大林　誠　校長　教育庁指導部
柴垣　紗和　国語　新規採用
伊藤　和明　地歴・公民　新規採用
松崎　朗　地歴・公民　世田谷総合（全）
亀谷のぞみ　数学　園芸（全）
矢沢　宏之　外国語（英語）　府中（全）
小崎　里美　家庭　瑞穂農芸（全）
藍澤　卓也　商業　第四商業（全）
市川はるみ　商業　赤羽商業（全）
小平　晴子　商業　新規採用
坂本　由季　商業　八王子桑志（全）
笹口　翔　事務　新規採用
秋山　純子　スクールカウンセラー

●平成28年度卒業生進路先内訳●



区　分		男子	女子	合計
就　職*1		14	48	62
進学	大　学*2	35	25	60
	短期大学*3	0	7	7
	専門学校*4	13	25	38
	計	48	57	105
進学準備・その他		5	14	19
総　計		67	119	186

＊1 SBJ銀行、かどや製油、関電工、崎陽軒、京急ストア、芝信用金庫、住機、世田谷信用金庫、大日本印刷、東急百貨店、東京地下鉄、虎屋、ミドリ安全、目黒信用金庫など

＊2 青山学院大学、神奈川大学、関東学院大学、國學院大学、国士舘大学、駒澤大学、専修大学、玉川大学、中央大学、東京医科大学など

＊3 大妻女子、帝京、目白など

＊4 大原簿記、国際動物、東京IT会計、東京デザイン、日本外国語、日本電子など

●部活動活動実績（運動部）●

野球部　H28年度全国高等学校軟式野球選手権大会東京地方大会出場

水泳部　H28年度東京都高等学校春期水泳大会出場
H28年度渋谷区民水泳大会出場（男子50m自由形入賞・男子100m自由形入賞）

卓球部　H28年度関東大会予選　シングルス・ダブルス出場
H28年度東京総合体育大会予選　シングルス・ダブルス出場

バドミントン部　H28年度高体連選手権大会（ダブルス）
H28年度商高連大会（団体・個人）出場

ソフトテニス部　H28年度夏の商業大会ベスト8

硬式テニス部　H28年度商高連大会　男子ダブルス準優勝
H28年度高体連男子新人戦　シングルス3回戦

男子バスケット部　H28年度M・Iカップ第3位
H28年度商高連出場　師走杯出場

女子バスケットボール部　H28年度　新人大会　3回線進出

女子バレーボール部　年間10回程度　大会へ参加

ダンス部　文化祭　歓送迎会　ホームカミングデー　商P連　校内発表での舞台発表

ソフトボール部　H28年度高体連　新人戦ベスト16
公立選手権大会　第3位
H28年度高体連　夏季大会ベスト16

サッカー部　H28年度高校選手権1回戦

バトン部　歓迎会　スポーツ大会　一商祭　歓送会での舞台発表　ホームカミングデーでの舞台発表

ブレイクダンス部　歓迎会　一商祭　歓送会　参加

剣道同好会　剣道の理念に基づき人間形成を目標に活動

●部活動活動実績（文化部）●

吹奏楽部　H28年度東京都高等学校　アンサンブルコンテスト　銅賞
校内行事（歓迎会・一商祭・歓送会）での演奏

写真部　年2回　高文連の大会に参加

珠算・電卓部　H28年度全東京高等学校珠算・電卓競技大会　入賞

簿記部　第32回全国高等学校簿記コンクール東京大会（団体）2等
第11回江戸川大学簿記コンクール（団体）準優勝

ESS部　一商祭　参加

家庭科部　新入生歓迎会・文化祭での食堂経営

華道部　文化祭での作品展示

茶道部　文化祭でのお茶会、ホームカミングデーでのお茶会に加え12月には高文連主催の冬の茶会に参加

軽音楽部　第9回　東京都高等学校軽音楽部コンテスト決勝大会（優秀賞）

パソコン部　全東京ワープロ競技大会出場

国際交流ボランティア部　あしながが学生募金、2020年オリンピック関係ボランティア
MIFAのボランティア、文化祭
代官山ハロウィンのボランティア参加

イラスト創作文芸部　一商祭で配布する部誌のための原稿作成

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

音楽部部報

東光13号より（昭和16年7月刊）

大石　清（18期）

この1年間（昭和15年）は実に多事多難であった、新学期早々研学会の発表あるや優秀部員の大方が辞めて下級生部員の動揺烈しく為に一時は数十名の大編成であったのが二十数名の中編成に変り技術も甚しく低下した。それで競演会の出場も断念して専ら内容の充実を計った。しかし課題曲の関係から又他の方面から薦められ10月13日の競演会に出ることに決した、すると今まで張り切っていなかった全員も一時に活気付き非常に自信を得、昨年度の雪辱を遂げ待望の優勝旗を講堂に又校庭に見せる事が出来た。それによって我が吹奏楽部は大阪に於ける全日本競演会に全関東学生部の代表として出場する事になった。競演会の行われる日は11月23日の夜、我々はその日の光景を頭に浮べつつ連日猛練習を開始した。その間国家的大事業を始め厚生省の依頼・学校の諸行事等で日を費し落ち着いて練習出来たは僅か十数日、毎日家路につくは陽も鉢山の蔭に落ち毎日曜日も休まず試験中も寸時を惜んで個人練習に合奏練習に各人最大の努力を為した。元楽長の伊藤隆一氏の御懇切なる御指導の下に我々は日一日と腕も上り態度も良くなって来た。遂に競演会が近づく頃学校の一斉考査となり技術も落ちた。11月22日一斉考査最後の科目が終るや否や支度をして東京駅へ向かった。午後1時特急にて下阪し9時20分大阪着、それより先輩諸氏から有難きご注意を受け明日にそなえた。23日午前中は大阪朝日会館にて一通り練習をなし自信を高めた。午後（皇紀）2600年の祝賀式典を挙てから行進演奏の審査があった。中之島公園から御堂筋へ出て、その広い道を行進した。審査員はガスビル前に並んで点をとる。我が校が先ずトップで歩き出す、そこで残念であった事の1つがある。それは我々はあの広い道路を4列になり一杯に広がった。所が係（競演会行進係と思う）の人が片側によれと命じたので我々は規定と思い云われる通りよった。我々は全部の団体が左様であろうと考えたが少々気になった。審査が終わって後ろを見たとき部員全部異様な気になり又怒を発した。それというのは次に来る東商業の行進も東邦商業の行進も道路一面に広がり、しかも3列、敵ながら実に見事。しまったと思い皆夜のステージの奮闘を誓い合った。行進が終わり宿舎で夕食を取り朝日会館へと向かつた。ここで又大失敗をした。それは土地不案内の為、時間を費やし朝日会館へ着いたのは開会十数分前、音も合わせず強引にステージに上がり運を天に委せ、出来得る限りの演奏をして発表を待った。各人無我夢中非常に緊張し終った時、皆フラフラとなりぼっとして何が何だか分からないようになって控室へ帰った。全部終って発表があった。遂に3等！講評も悪く部員一同悲憤の涙をながし、来年度の優勝を誓い合った。同じく関東代表喇叭鼓隊の川越商業は優勝し1人関東の為に気を吐いた。翌日先輩の船津氏のご案内で橿原神宮に参拝し来年を誓った。我々は期待した文部大臣賞の旗を獲得出来なかった。しかし考えてみるとこれでよかった。何故ならその後各部員共非常に張り切り校内の練習は勿論講習会にも1名の事故も無く来年、来年と第2回の競演会には必ず仇敵東商業を敗り日本一の吹奏楽団にならんと個人個人腕を上げつつあります。私共5年生は統一の失敗からあのような事になったが、今年こそは絶対安心、必ず優勝旗をとると下級生の言葉に我々は安心して卒業する。全校諸君よ！今年こそ！今年こそ！我が音楽部が優勝旗2本と日本一の名称とを獲得するのでご期待ください。必ず必ず実現させてみせる。その後我々は外部出演を断り只管技術の練磨に心掛け第2回にそなえつつあります。次に1ケ年間の活動を書く。

昭和15年4月4日
　午後新入生諸君の為に歓迎演奏を行う。
5月4日
　日本赤十字病院内陸軍病院へ白衣の勇士慰問演奏に行く。
5月12日
　東朝社主催体操大会出場。
5月17日
　海軍記念日にて朝礼後全校生徒太平洋行進曲の斉唱をなし伴奏をする。
6月15日
　午後5時30分より都市放送中学生の時間に芝商業と合同で放送す。
　曲目
　十字勲章　合同
　アブミと剣　一商
　小鳥と子供　一商
　大空の勇士　芝南
　太平洋行進曲　芝商
　2600年（水島曲）　合同
7月7日
　支那事変3周年記念の武装行進に第2集団の先頭に立って行進す。
7月21～26日
　夏季特別練習
7月27・28日
　全国高校陸上競技大会出場
7月29～31日
　富士五湖巡り
10月13日
　第5回吹奏楽コンクールに出場、昨年の雪辱す。
10月20日
　軍人会館にて日ノ丸主催君が代制定50周年記念式に出中。
10月27日
　厚生省主催明治神宮国民体育大会開会式の入場行進に参加。
11月2日
　厚生省主催の神宮大会夜の部に参加単独演奏を行う。
11月3日
　明治節の式に参加。
11月4日
　明治神宮奉拝式の練習。
11月6日
　体育大会に参加。
11月7日
　明治神宮奉拝式。
11月22日
　午後1時燕にて出発。
11月23日
　第1回全日本吹奏楽競演会出場。
12月1日
　第3回吹奏楽器個人競演会に3名参加。1名2等、1名3等、1名等外という成績。

（五の四　大石記）

同期会・クラス会・クラブOB／OG会開催

凡例　●平成29年5月31日迄に開催済　○平成29年6月1日以降に開催　※写真あり

●**23期7組（七友会）**
年月日…平成28年6月3日㈮11時30分
会　場…三軒茶屋「スカイキャロット」
出席者…4名
幹　事…秋田元一

○**23期7組（七友会）**
年月日…平成29年12月1日㈮11時30分
会　場…三軒茶屋「スカイキャロット」
幹　事…秋田元一、鈴木　實
七友会クラス会は年に2回、6月と12月の第1金曜日に開催しています。
会場はいつも三軒茶屋の「スカイキャロット」です。

●**23期一土会※**
年月日…平成28年4月26日㈬11時30分
会　場…竹橋KKRホテル12階「りら」
出席者…11名
幹　事…家田和利
毎月第一土曜日に開催。
写真は、平成27年6月8日開催時。

23期一土会

●**29期同期会**
年月日…平成28年10月19日㈬
会　場…渋谷エクセルホテル東急
出席者…22名
幹　事…青木(A)、長坂(B)、杉本(C)、近藤(D)、酒井(E)、宮崎(F)
事務局…海口
次回予定は平成30年5月。

○**29期A組クラス会**
年月日…平成29年7月
会　場…道玄坂パンダレストラン
幹　事…青木生夫、大沢親紀

30期松友会（D組）

●**29期杉の子会（杉村一雄先生を偲ぶ会）**
年月日…平成28年5月19日㈭
会　場…（例会、墓参）
出席者…10名
世話人…宮崎、田中
毎年5月19日開催

●**30期松友会（D組）※**
年月日…平成28年4月21日㈭13時
会　場…原宿「南国酒家」
出席者…9名
幹　事…大槻　實

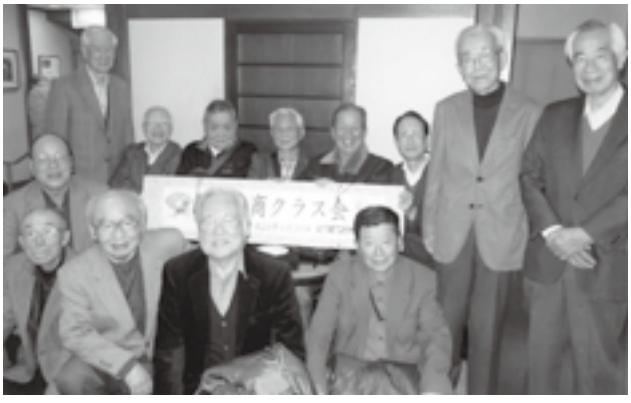
●**30期松友会（D組）**
年月日…平成29年4月20日㈭13時
会　場…原宿「南国酒家」
幹　事…大槻　實

32期ゴルフ会第30回コンペ
浅間良市、有馬栄三、飯田剛生、石川正公、井上俊彦、楠本政雄、小高和夫、里見啓介、菅原英夫、鈴木邦忠、千田善康、田中昇、田中健一、部外者1名

●**32期ゴルフ会第30回コンペ※**
年月日…平成28年10月21日㈮
コース…東京カントリー倶楽部
参加者…14名
世話人…田中健一

○**32期3Cクラス会**
年月日…平成29年9月又は10月
会　場…迎賓館の予約が取れたら実施
幹　事…吉田清一
「迎賓館」見学に向けて企画準備中

●**33期A組クラス会※**
年月日…平成29年1月20日㈮


33期A組クラス会
前列（左より）稲村、谷島、芹澤、町田
後列（左より）濱中、飯塚、森田、宮澤、大塚、大鳥、石井、山本、小山

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

会　場…「がんこ」銀座四丁目店
出席者…13名
会　費…6，000円
幹　事…稲村良作、飯塚忠司

●33期B組クラス会※
年月日…平成28年9月16日(金)
会　場…住友化学「参宮寮」
出席者…8名
幹　事…内藤進

○33期B組クラス会
年月日…平成29年9月15日(金)
会　場…住友化学「参宮寮」
幹　事…内藤進

●34期B組クラス会※
年月日…平成28年9月22日(木)・(祭)14時
会　場…サントリーホール
出席者…14名
幹　事…大橋　昇
クラス仲間の水野弘幸氏が合唱団の一員として出演
懇親会会場…赤坂山吹

33期B組クラス会

●34期B組クラス会※
年月日…平成29年1月24日(火)17時
会　場…東京ガス青山クラブ
出席者…18名
幹　事…大橋　昇
平成29年、卒業60周年を迎えます。夏の納涼ビアパーティー、秋は温泉宿泊旅行、年末に忘年クラス会などのお祝い行事を開催し、元気に古流を楽しみます。

34期B組クラス会（第九演奏鑑賞平成28年９月22日）

●35期同期会※
年月日…平成28年6月9日(木)
会　場…港区ＮＥＣ芝クラブ
出席者…１０５名
幹　事…岡内駿介

●37期珊瑚会※
年月日…平成29年3月5日(日)13時
会　場…銀座七丁目ライオン5階
音楽プラザ
出席者…22名
会　費…8，000円
幹　事…田島嗣也

●37期３H鉢山会※
年月日…平成28年6月5日(土)12時
会　場…新宿中村屋８Ｆ「Granna」
出席者…14名
幹　事…丹沢栄一、大竹英一

○38期同期会
年月日…平成29年6月9日(金)13時
会　場…目黒「香港園」
会　費…7，000円
代表…鈴木　勇
幹事…岡村勝良

●39期３A組クラス会
年月日…平成28年6月19日(日)
会　場…新橋亭

34期B組クラス会（平成29年１月24日）

37期珊瑚会
西岡定雄、小野捷司、吉田成子、田島嗣也、山田　晋一、澤田寧尅、川嵜喬、森英子、堂野孝一、榎本紀義、篠崎玲子、滝澤美紗子、股野清子、島津悦子、新倉昭久、秦和夫、岡村秀一、山田善三、小笠原雄介、石田謙司、大森東亜、中馬基裕

35期同期会

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

出席者…19名
会　費…6，500円
代表…中山　進
幹事…岡田　功、村松洋子

○41期同期会
年月日…平成30年
代　表…磯部宏次
幹　事…山本　剛
73歳の同期会予定

●42期B組クラス会（金八会）※
年月日…平成29年5月28日(日)12時
会　場…自由が丘「梅華」
会　費…8，000円
幹　事…笠井貴司

●43期AB組合同クラス会
年月日…平成29年5月13日(土)17時30分
会　場…住友化学「参宮寮」
会　費…男5，000円
　　女4，500円

37期3H鉢山会

参加予定…30名
代　表…山井敏郎、石坂健一、
　　橋本俊之、竜沢かな子、
　　沢野与志子

○43期同期会
年月日…平成29年10月28日(土)13時
会　場…新橋「新橋亭」
会　費…6，000円
代　表…落合春代(E)
幹　事…山井俊郎(A)、竜沢かな子(B)、
　　山田正勝(C)、根岸良久(D)、
　　佐藤はるみ(F)、今井誠策(G)、
　　岩橋四郎(H)
平成13年、19年、24年に続き、今回は古希を祝っての同期会です。

●44期3Cクラス会（星の会）※
年月日…平成28年7月9(土)～10日(日)
　　1泊2日
会　場…大田区立伊豆高原学園

42期B組クラス会（金八会）

出席者…18名
会　費…12，000円
幹　事…平野英夫

○44期3Cクラス会（星の会）
年月日…平成29年7月7日(金)13時
会　場…幸すし（川越）
会　費…8，000円
幹　事…平野英夫

○45期同期会
年月日…平成32年
　　東京オリンピックの年です。
幹　事…岩佐芳一
2010年に「還暦同期会」を開催、次回は「古希」ですよ。

●柔道部OB会（一柔会）
年月日…平成28年4月2日(土)
出席者…21名

44期3Cクラス会（星の会）

オフセット印刷・デザイン・
カレンダー・帳票・封筒・名刺・etc
21世紀の印刷世界へ!
感動の息吹を皆様にお届けします
株式会社 博文堂
常　務　大橋　佳夫(35期)
〒106-0044 東京都港区東麻布1-29-3
TEL 03-5114-6650
FAX 03-5571-6066

税理士
行政書士
山本剛事務所
所　長　山本　剛(41期)
東京都千代田区丸の内二丁目5番2号
三菱ビル9階 957区－B　〒100-0005
電　話 (03)3284－1941(代)
FAX (03)3214－3520

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会 http://www.isshou.jp/ 検索

代　表…井上七郎（39期）

●柔道部ＯＢ会（一柔会）※

年月日…平成29年４月15日㈯
会　場…田町「牡丹」
出席者…18名
代　表…井上七郎（39期）
次回は、平成30年４月14日㈯12時30分～開催

●音楽部※

年月日…平成28年11月12日㈯13時
会　場…新橋中華料理「新橋亭」新館
出席者…19名
幹　事…早川　守（45期）
青春時代を思い出しながら、校歌・学生歌などの合唱を楽しみました。

●音楽部会ＯＢ会（29～31期）※

年月日…平成29年４月25日㈫
会　場…雑司ヶ谷割烹「大倉」
出席者…８名

柔道部OB会（一柔会）

幹　事…今本三郎（29期）

○響会（吹奏楽部ＯＢＯＧ会）

年月日…平成30年６月２日㈯
会　場…未定
幹　事…石田謙司（37期）
響会は来年創部90周年を迎えます。今まで周年行事として５年毎に懇親会を開催していましたが、来年は母校創立１００周年を迎えますのでその席を響会周年行事としますので多数のご参加をお願いします。

●陸上競技部ＯＢ会

年月日…平成29年３月４日㈯14時
会　場…コートダジュール銀座コリドー店
出席者…６名
会　費…６，０００円
代　表…宇田尻信一
幹　事…田島嗣也

音楽部

○陸上競技部ＯＢ会

年月日…平成29年10月予定
会　場…コートダジュール銀座コリドー店
会　費…６，００１円
代　表…宇田尻信一
幹　事…田島嗣也

○一実会・商業実践部ＯＢ会

年月日…未定
会　場…未定
幹　事…和田貞夫（34期）
準備中

音楽部OB会29 ～31期
座っている人右から　31期　壁谷岑子、寺沢房子
立っている人右から　29期　酒井和夫、相沢健一、今本三郎、長坂専司、管徹、恒川康夫

石のことならお任せください
東京都公園協会　石材特約店
(有)大成石材工業
代表取締役　太田守洋(47期)
本　社　〒175-0083　東京都板橋区徳丸6-44-7
TEL 03-5945-3401 FAX 03-5945-3403
営業所　〒359-0027　埼玉県所沢市松郷234
TEL 04-2944-4808 FAX 04-2945-7190
E-mail：info@taisei-sekizai.co.jp
http//taisei-sekizai.co.jp/

ちゃんと知りたい我が家の相続税
税理士法人　さかした
代表社員 税理士　坂下賢三（35期）
代表社員 公認会計士　坂下幸之
〒101-0041　東京都千代田区神田須田町2-6
PHONE. ０３-３２５４-３０２１
ＦＡＸ. ０３-３２５４-３０２２
e-mail　kenz.52@sakashitax.com

平成28年度 定期総会報告

(敬称略)

日　時　平成28年6月25日（土）
総　会　13：00～15：00
懇親会　15：20～17：00
会　場　渋谷エクセルホテル東急

総会

1. 開会の辞　千木良克伸・司会
2. 会長挨拶　菊池敏郎
3. 校長ご挨拶　戸田勝昭
4. 議長選出　菊池敏郎
5. 議事
　第1号議案　『平成27年度事業報告並びに収支決算報告と監査報告』承認の件
　第2号議案　『平成28年度事業計画並びに収支予算案』承認の件
　第3号議案　『東京都立第一商業高等学校同窓会会則改正案』承認の件
　第4号議案　『役員選任（監事）』承認の件
　総会報告事項
　1．役員一部異動の報告
　2．100周年準備委員会（同窓会側）拡大の報告
　3．100周年募金会計報告
　4．平成27年度（93期）卒業生新役員の紹介
6. 閉会の辞

議案はつつがなく承認され、懇親会に移った。

懇親会

1. 開会の辞　山崎松夫・司会
2. 校長ご挨拶　戸田勝昭
3. 会長挨拶　菊池敏郎
4. 乾杯　吉田　謙
5. 新理事紹介
6. アトラクション
　①軽音楽部・演奏3曲
　②鉢山ボーイズ・歌2曲
7. 学生歌・校歌斉唱　山本　剛・指揮
8. 中締め　小林三郎
9. 閉会の辞

懇親会参加者全員に19期吉田さんよりお土産（海苔）が提供されました。
会は楽しく、賑やかに盛大に執り行われました。

出席者

来　賓

①戸田勝昭（校長）②相田誠一（副校長）③椎名豊（企画室長）④宇津江靖（PTA）⑤久田照子（PTA）⑥渡辺和子（PTA）以上は懇親会のみ。

同窓会

①吉田　謙（19）②福島三郎（27）③海口頼久（29）④遠藤修司（29）⑤小林三郎（30）⑥藤田靖（30）⑦長尾正喜（30）⑧大槻實（30）⑨吉田清一（31）⑩木島邦彦（31）⑪豊歳直之（31）⑫飯泉善一郎（31）⑬菊池敏郎（32）⑭鈴木隆久（32）⑮鈴木利之（32）⑯木村修一（33）⑰機所慶三郎（34）⑱大橋佳夫（35）⑲平松巖（35）⑳田島嗣也（37）㉑大森東亜（37）㉒小野捷司（37）㉓秦和夫（37）㉔中澤捷雄（39）㉕井上七郎（39）㉖渋谷文雄（39）㉗小池宣夫（39）㉘桜井欣吾（39）㉙山本剛（41）㉚山本恵津子（41）㉛千木良克伸（41）㉜芥川英子（41）㉝市毛桂子（41）㉞倉見義弘（42）㉟粕谷幸男（45）㊱中林雅一（46）㊲山崎松夫（46）㊳飯塚昇（47）㊴栗原敬之（93）

同窓会プラン
3時間利用
フリードリンク付き
懐かしいお仲間
ご友人との再会に
平日11時～16時内
お1人さま￥6,500
平日16時～22時
土・日・祝11時～22時
お1人さま￥7,500
■着席卓盛■ 4～60名さま
■着席ブッフェ■ 20～50名さま
■立食■ 20～100名さま
※表記の料金には、消費税・サービス料が含まれております。

渋谷東急REIホテル
宴会プランのご案内
プラン特典!!
プロジェクター&スクリーン
思い出の写真や映像を100インチのスクリーンでお楽しみいただけます。
＊PCはご持参ください。

TOKYU REI HOTEL
渋谷 東急REIホテル
〒150-0002　東京都渋谷区渋谷1-24-10
TEL：03-3498-0182（宴会受付直通）

著名人訪問 その4

水野一郎（みずの いちろう）さん 39期

日本の商社は、世界に類例のないわが国独特の企業モデルですが、いっとき商社斜陽論・不用論が語られ、将来が懸念された時もありました。しかし今では見事に復活成長し、日本経済のけん引役ともなっています。水野一郎さんは、激烈な国際競争社会の中で三菱商事が大きく成長するうえで多大の貢献をなし同社の今日をあらしめるとともに、現在も経済界の第一線で活躍されている実業人です。

なお、水野氏からは今後の一商のあり方について5年制の専門学校化の提案があり、学校として議論が深められることを期待したい。

昨年（２０１６年）12月3日㈯水天宮のホテルで、菊池会長に石田および中澤両副会長を交え、学生時代のこと、三菱商事での職歴等を中心に江戸っ子調の語り口でざっくばらんに話していただきました。

会長―本日はご多忙のところ同窓会のためご協力いただきありがとうございます。ビジネスの最前線でご活躍されて来られましたので、これまで経験されてきましたビジネスのことを中心に、併せて高校、大学時代のこと、また母校一商の今後のあり方等についてお聞かせください。日頃のお考えを含め、忌憚なくお話しいただければ幸いです。よろしくお願いします。

A　一商時代のこと

同窓会―一商を選択した動機、通学、家業について伺います。

水野―一商を受験するクラスメイトに勧められるんとなく入学しました。家業が菓子舗で、母子家庭でもあったので早く社会に出たいという気持があったのかもしれません。九段から通学しました。

同窓会―各学年のクラス担任と先生方の思い出などありましたら。

水野―一年は黒田保先生、二年は鈴木亮先生、三年は田村清先生でした。田村先生とは卒業後も友人と度々お宅にお邪魔しお酒をご馳走になりました。先生の国語の授業で、詩か短歌を訳しなさいと言われ、「訳すのはナンセンス、感じとることが大事です。」と答え、怒られるかと思っていたら、「君の言う通り」と言われたことを覚えています（笑）。

同窓会―好きな学科目、得意の科目は何でしたか。英語はどうでしたか。

水野―好きな科目は特になかったですが、英語は

プロフィール

１９４４年３月	東京都千代田区に生まれる。
１９５９年３月	千代田区立九段中学校卒業
１９６２年３月	東京都立第一商業高等学校卒業
１９６６年３月	慶應義塾大学法学部政治学科卒業
１９６６年４月	三菱商事㈱入社
	営業会計第一部(国内鉄鋼)配属
１９７２年８月	財務部在勤
１９７６年５月	米シアトル支店在勤
１９８３年２月	財務部在勤
１９８６年７月	為替部在勤
１９８９年４月	企業情報部在勤
１９９１年５月	企業情報部長
１９９３年10月	為替部長
１９９５年５月	Mitsubishi Corporation Finance Plc.(ロンドン)社長
１９９７年６月	財務部長
２０００年４月	新機能事業グループＣＦＯ
２００１年６月	執行役員新機能事業グループＣＦＯ
２００３年４月	常務執行役員コーポレート担当役員ＣＦＯ
２００３年６月	代表取締役常務執行役員ＣＦＯ
２００６年４月	代表取締役(兼)副社長執行役員ＣＦＯ
２００９年５月	同上　退任
２００９年６月	三菱商事㈱顧問
２０１０年６月	東海東京証券㈱取締役
２０１３年６月	東海東京フィナンシャル・ホールディングス㈱取締役
２０１６年６月	東海東京フィナンシャル・ホールディングス㈱取締役会議長
	現在に至る。

秋山松次先生から体系的に教えられ厳しく鍛えられました。すごくこわい先生でした。

簿記は商業簿記のほか、銀行簿記、工業簿記も勉強し、後に実社会で大変役立ちました。ソロバンは家の近所の塾で一級をとり、暗算が会社に入って役立ちました。

同窓会―部活動はどんな文化部や運動部に入っていましたか。

水野―部活はやっていず、生徒会に熱心でした。一年のときクラス委員をやらされ生徒会に出たところ先輩からあれもやれ、これもやれということで深みにはまっていきました。（※水野氏は2年のとき生徒会評議会議長でした。）

矢印が水野氏、右端・鈴木亮先生。修学旅行（京都）にて

同窓会―高校時代の思い出として特に印象深いこと、愉しかったことは。

水野―学校行事に学園会があり、一年から三年までのA組がA学園という形で、B～H学園と学芸会などの学校行事に参加したこと、普通高校では受験勉強で大変だったのに、一商では学校行事が盛んで愉しかったです。修学旅行は四国・奈良・京都でしたが、好きな仲間とグループ行動できよかったです。

同窓会―大学に進学されましたが、何年のとき進学を決めましたか。また、進学のためどんな受験勉強をしましたか。

水野―3年直前に何人かの友人と語り合い、サラリーマンや商人等何になるにしろ大学位に行かないとまずいのではないかと考えたからです。勉強は進学クラスに入ってからで、英語と国語は問題集をやったほか、社会は日本史の受験参考書を丸暗記しました。

同窓会―慶応大学法学部を選択されたのは。

水野―大学は受験科目に数学や理科のない学校ということで慶大法学部のほか中央と早稲田の法学部を受け、幸い全部合格しました。慶応は国語と日本史が満点で、英語は2か所間違えただけでした。受験結果を秋山先生に報告したところ、そんなことはあり得ないと言われましたが、学生の売っていた模範解答を見せたところ納得されました。慶応に入学したのは授業料が一番安かったからです。

B　大学時代について

同窓会―大学ではどのような勉強をされましたか。

水野―大学では司法試験を目指し3年まで真面目に講義に出席し、図書館にも通い一生懸命勉強しましたが、4年になって後に結婚することになった同じクラスの女性とつきあうようになって、勉強しなくなります。4年の試験は彼女のノートを借りる始末でした（笑）。

同窓会―大学時代、印象に残っている先生はおりますか。

水野―特にいませんが、面白い先生としては政治学の中村菊男教授のほか、石川忠雄教授（後に塾長）がおりました。石川先生は中国共産党史が専門で話しも上手で人気もあり、中国のことをよく理解させてもらいました。

同窓会―大学では、同好会などクラブ、運動部に入られていましたか。

水野―同好会や司法試験の勉強グループなどに入ってませんでしたが、一年から四年まで法学部自治会と政治学会には入ってました。慶応では当時学園ストなどあり活発でしたが、法学部自治会は右翼で、私も思想的に右翼でバリケードを壊す側にいました（笑）。政治学会は一年から四年まで皆で集まり本を読み、輪読会や論文を書いたり、勉強し合う研究会の性格をもつ団体でした。

同窓会―就職で三菱商事に入社しましたが、他に希望の会社はありましたか。

水野―就職希望は、指定校制の学校推薦で三菱商事のみでした。一商卒の仲間が何人もいたことがきっかけでした。他に希望の会社はなく、落ちたら家業をやればよいと考えていましたが、幸い採用されました。

C　三菱商事時代について

同窓会―三菱商事への応募者数と採用人数をご記憶でしたらお教え願います。なお、一商の卒業生はどのようでしたか。

水野―採用は約200名で、慶応からの約25名を

含め東大、一橋大、早大で約１００名。残りがその他の大学と女子の高卒で、高卒男子の採用は２年前から中止され、短大卒はいません。縁故採用がかなりあったような時代でした。一商卒の社員は約１００名ほどおり、毎年例会「さつき会」が持たれていましたが、私の入社前から一商卒の採用がなくなったため年々参加者も減り続け例会も開かれなくなりました。

同窓会―入社時の、商事の従業員数と初任給は。

水野―社員数は約一万人、子会社、関係会社はわずかで単体中心でした。大卒初任給は約２万２千円でしたから、他業種と比較すると決して高くありませんでした。現在は、商事単体が５～６千人、子会社、関係会社４～５００社を含む連結ベースでは５～６万人になるのではないでしょうか。

同窓会―商事での最初の配属部署とその後の職歴についてお願いします。

水野―最初は鉄鋼関係の国内販売会計部署でした。商社に就職した者は営業を希望しますが、私は特に希望せず、一商出身ということで会計に配属されたと思います。この部署には６年いました。商事としてコンピュータ会計を初めて導入した時代でフランスからフロア一面を占拠する大型コンピュータを買わされ、ＥＤＰ会計を全社に先駆けてやりました。決算のときなど残業時間も多く大変でした。

同窓会―係長職等、リーダー的職務についたのは入社後何年目でどのような職務でしたか。またどんな登用基準により何を評価されましたか。同様に、課長職、部長職は入社後何年目でどのような職務でしたか。

水野―入社して10年目、米シアトルに総務・経理課長として派遣されたのがリーダー的職務について最初です。入社年次により順次海外に派遣されますが、私は年老いた母親がいたものですから海外赴任には積極的ではなかったのですが、34歳のとき上司から商社マンとして一回位海外に出なさいということで家族で赴任しました。

支店長は営業出身ですが、支店の営業部門の派遣社員は皆それぞれ東京の出身本部を向いて仕事をしているので支店全体のマネジメントは骨が折れました。私は総務経理担当ということで中立ですから支店長をサポートして支店経営の勉強をしたことが後々、ずいぶん役に立ちました。シアトルは、気候風土、環境にも恵まれており子供たちも伸び伸び育ち一番思い出に残る場所です。

シアトルには５年近く勤務し39才で本社の課長職に相当する為替のディーリング・チームリーダーとして財務部に戻りました。

ニューヨークにて。左隣　古川沿次氏 前任CFO（元日本郵政会長）
右隣　上田良一氏 後任CFO（現NHK会長）

為替のディーリングというのは大変な激務で、取引は朝６～７時のシドニーを皮切りに翌朝５～６時のニューヨーク市場で終わります。家のベッドの脇には為替相場の動きを刻々映し出すロイターモニターを置き夜中でもロンドン、ニューヨーク市場と電話でやりとりをし売買の指示を出します。朝は11時頃出社して退社は夜中の０時過ぎと、ヨーロッパ時間で働いていました。

億ドル単位のリスクを取ることが許されていましたので、一度に千万ドル単位の売買をすることもしょっちゅうでした。日中、東京市場で蒙った損失を夜中のニューヨーク市場で取り戻すといった熾烈な毎日でした。

月間の収益は毎日の積み重ねという訳ではなく、たまたま月末時点で切るとそれだけ残っているということでこのあたりは上司に説明してもなかなか理解されるのは難しかったです。商社の営業の口銭は通常数パーセントでそれを積み重ね１０００万円の利益を挙げるだけでも大変で取引額によっては部長だけでなく担当役員の決裁を必要としますが、一課長の判断に巨額の取引を委ねざるを得ないのが、一瞬を争うディーリング業務の怖さです。チームは男性10名、女性10名、約20名で構成されてました。（※１９８５年にプラザ合意があり、１ドル＝２００円台だった円相場が翌年１５０円台に上昇、水野氏はドル売りのポジションから会社に莫大な収益をもたらすのに貢献。）

ディーリング業務を６年程やり相当寿命が縮まったと思います。

１９８９年、45才の時、企業情報部の部長代行として異動して、47才で部長を拝命しました。企業情報部はＭ＆Ａ（企業の合併、買収）、マーチ

ャントバンキングなど米国流の金融ビジネスで収益をあげることを目的とした部署で米国でＭＢＡ（経営学修士）を取得した者など有能な人材を大勢集めてつくられました。当時ＭＢＡ組は帰って来てもアメリカのように即マネジメントにつけるわけでもなく、営業現場では仲々恵まれませんでしたが、金融ビジネスの世界では十分能力が発揮でき役立ちました。高い能力を持っているのに当時は陽が当らなかったＭＢＡ連中をいずれお前らの時代がくると励ましましたが、予想通りその後、皆社内外で枢要なポストにつき活躍しています。ただ彼らは顔は日本人でも、中身は外国人、中には本当の外国人もおり、部内の公用語は英語。彼らは上司を上司と思わないところがあり平気で後ろから鉄砲を撃ってきます（笑）。

結果、いろいろ苦労も重なって48才の時、ストレスから心筋梗塞で死にそこないました。医者から「再発したら命がないから人生観を変えなさい。会社で出世しようなんて絶対思わないこと、給料さえもらえればいい位で生きていきなさい」と忠告されました。それ以来仕事で頑張るのを止めて、いかに楽するかばかり考えてきました。それにも拘らずその後命にかかわる大病を何度か経験しましたが、その都度、悪運強く生き延びてきました。

ところで、商事ではそれなりのポストに就くと、そこには有能な部下が集っており上司も優秀で理解があるので自分一人で頑張らなくても組織をマネージすることで実績をあげることができます。私の場合は幸い有能な部下と理解ある上司に恵まれて職責を果すことができたと思っており、大変幸運でした。

同窓会―執行役員に２００１年6月に就任されます。その後のＣＦＯ（最高財務責任者）等就任の経緯についてもお話し願います。

水野―執行役員にも適齢期があり53～54歳頃です。候補者はそれほど多くありません。私が執行役員になったときは財務・経理からは私のみでした。今は各部門から数人づつ執行役員がでています。常務は約10人程度に絞られ、２００３年代表取締役常務執行役員ＣＦＯに、3年後、２００６年4月代表取締役・副社長になります。2年務め64才が定年ですので、子供達は皆、独立して出ていってしまったものの主婦兼任（※ご夫人が２００４年ご逝去）はつかれるので早く退任したかったのですが、社長からもう一年といわれ御礼奉公のつもりで一年延長、都合ＣＦＯを6年やりました。

同窓会―ＣＦＯに就任しこれからはポートフォリオ管理が最重要と指摘されてますが、どのようなものかお話しください。

水野―ＣＦＯの呼称は、ＣＥＯ（最高経営責任者）とともに米国から導入され最近ではＣＦＯの肩書きを使う企業も多いのですが、その実態は従来の財務経理担当役員の域を出ていないようです。予決算や資金調達はＣＦＯの仕事の一部にしかすぎず、最も重要な役割はポートフォリオ・マネジメントです。経営資源をいかに効率よく配分するか、バランスシートをいかに健全に維持するかです。中でも投資をする際の事業性の見極めが重要です。商社のビジネスモデルはかっての取引仲介による口銭ビジネスから事業投資会社に変っています。ビジネスの現場は単体から何百社もある投資先の子会社、関係会社に移っています。それだけに事業投資の際のリスクリターンの見極めが重要です。金利・為替、資源価格など変動項目をすべて織り込みコンピュータで数千通りもの評価をした上でベストとワーストのシナリオを描きます。リスクの大小によっても求められるリターンが異なるのは当然です。うまくいかない事業は早期に撤退することも大切ですし、たとえ好調でも盛りを過ぎた（ピークアウト）とみたら売却してキャピタルゲインをとることも考えなければなりません。こうした事業ポートフォリオを評価し数字をベースに全社の事業に目を配るのがＣＦＯの最も重要な務めです。またＣＥＯがアクセル役だとするとＣＦＯはブレーキ役ですので、時にはＣＥＯをけん制することも大切な役割です。

同窓会―２００８年9月のリーマンショックの後、これからの商事の経営は「計器飛行」から「有視界飛行」へ切りかえる必要があると言われています。どのような考え方でしょうか。

水野―ＣＦＯは常に最悪の事態を想定し備えなければなりません。リーマンショックが世界恐慌の引き金になるのではとの見方もあり大恐慌時代の文献を随分、勉強しました。経験したことがないことは歴史に学ぶしかないのです。商事の業績は資源価格の高騰もあり毎年倍々ゲームで伸びていました。私がＣＦＯに着任したときの連結純収益は８００億円程度だったものが5年間で4～５００億円にまで急増しました。それまでは経営のかじ取りは計器飛行でよかったのですが、リーマンショックによって先が全く見えなくなり、それからは操縦かんを自分で握り有視界飛行に切り替えたのです。営業グループ毎の月次損益、事業投資先の業況、キャッシュフローの状況、自己資本の増減、株価等の状況を常に確認しつつ操縦かんを離さないことです。

同窓会―その当時、商事の今後のあり方について企業体質を「筋肉質」に変える時期とも言われていますが、どういうことでしょうか。

水野―商事では、投資は毎年エクイティ（自己資本）の何倍まで可能かなどを見て、毎年1兆円も

の投資をしていましたので、水膨れの部分もありました。切るのは私が退任した1年位後でよいと考えていたのですが、社長から後1年続けろといわれ、リーマンショックもあり2年前倒しで処理せざるを得なくなります。切るのはもうかっていないもの、今はよくても将来性のないものは切り、新しいものに入れ代えてゆくということです。

同窓会―海外勤務（ロンドン時代）についてお聞かせ願います。

水野―ロンドンには1995～97年まで2年おりました。社長として派遣された三菱コーポーレーション・ファイナンス社は三菱商事ロンドン支店とは別の商事の金融子会社です。50才過ぎてもう海外勤務はなかろうと思っていたので正直、私はブリテン島へ島流しにされたと感じました（笑）。しかし結果としては洗練されたユーロマーケットを経験できたので有難かったです。英国の主要産業は殆ど外国資本に買収されて唯一残っているのはシティを中心とした金融産業です。シティのど真中にオフィスを構えていました。三菱商事の信用格付は高かったのでそれを武器にユーロ市場でコマーシャルペーパー（短期社債）や中期債を発行して安いコストの資金を調達してある程度信用力のある社債を買って運用することで利鞘を取るといったビジネスが中心でした。陣容は派遣社員7～8名、現地スタッフ約20名の小数精鋭部隊でした。日本から常時、優秀な人材を送り込んでいたこと、また現地スタッフもシティのプロフェッショナルとしての待遇に応じて高い給料を払っていたので士気は高かったです。運用利鞘はせいぜい年率0.5％程度でしたが、運用額が巨額でしたので毎年数千万ドルの利益をあげており現地の日系金融業界でも一目置かれていました。

週末は私を含め単身赴任の企業人たちとゴルフ三昧。会社が名門コースの会員でしたし又、日系のゴルフ場には風呂と日本食もあり快適でした。シーズンにはそれまで全く縁のなかったオペラにはまり劇場通いもしました。パーティは美術館や博物館に寄付して会場を借り、乾きものでやっていました。社宅は会社から車で20分ほどのウエストエンドのコンドミニアム、運転手付きのベンツで、メイドもおりましたので単身でしたが不自由なく優雅な生活をエンジョイさせてもらいました。英国はかって食べ物がまずくて有名でしたが、サッチャー政権がECに加盟してから大陸からの豊かな食材に、いいシェフも入ってくるのでおいしくなりました。ただし、階級社会ですから日本のように安くてうまいなんてことはまずありません。でも高いお金を払えばおいしいレストランは沢山ありました（笑）。

ところで英国がEUから離脱しました。ドーバー海峡を隔てただけなのですが、元々英国は自国をヨーロッパの一員だと思っていないふしがあります。したがって英国の離脱には異和感を持っていません。滞英中、統一通貨ユーロの導入について盛んに議論されていました。欧州にとって単一通貨市場の実現は積年の夢でこの半世紀、様々な試みがなされましたが、すべて失敗しました。ユーロもせいぜいもって20年位と思っていました。一国の通貨は主権の一つですから政治統合か、せめて財政統合なしに通貨のみ統合しても無理がきます。歴史上複数国で同一通貨が使われたのは戦争で征服されたか、その国の経済圏に組み込まれた場合のみです。これからも欧州情勢からは目が離せません。

同窓会―三菱の企業理念として三綱領があると聞いてます。どのようなものでしょうか。

水野―三綱領とは「所期奉公」「処事公明」「立業貿易」です。「所期奉公」とは現代のCSR（企業の社会的責任）、稼ぐだけではダメ、世に尽くせということ。「処事公明」はコンプライアンス（法令順守）です。上場企業は社会的公器ですから経営は透明でなければならず、ブラックボックスなしということです。「立業貿易」は日本は資源のない国ですから諸外国と貿易でやって行かざるを得ません。三綱領は現在でも通用する立派なもので戦前、よくぞ現代に通じる経営理念を提唱されたと感心しています。これをつくったのは岩崎小弥太で、創立者弥太郎からは四代目当主、弥太郎の弟弥之助（二代目当主）の長男に当たります。

同窓会―三菱系企業の集まり、金曜会はどんな会ですか。

水野―金曜会は三菱系企業のトップの集まりで月一回金曜日にランチミーティングがあります。一時期、海外から財閥の復活、司令塔ではないかとのあらぬ誤解を受けたことがありましたが全く的はずれです。グループ内の各種行事や寄付などについて一時間程度相談するような会です。商事ビルの最上階に事務局をおき運営されています。

D　今後の一商のあり方について

同窓会―わが国の商業高校のあり方、とりわけ一商の今後のあり方について経営者、経済人としてどのように考えられているかお聞かせください。

都立一商の過去3か年の進路状況（平成25～27年度）を学校案内で見ますと卒業生のうち就職が約3分の1、進学その他が約3分の2、進学のうち2分の1が専門学校となっています。そこで一商の今後のあり方として考えられますのは①従来通りでよい。②商業のほか普通課程を併設する。③総合高校として商業、普通課程のほかデザインなど新課程を加える。④その他などが考えられま

す。次の１００年に向け具体的構想があってよいかと思いますので、率直なお考えをお願いします。

水野―学校制度に関わることですので、国と文部科学省レベルで検討される問題だと思いますが、東京都レベルで工業高校のあり方と併せて考えるのが現実的かと思います。国が豊かになり、高校および大学への進学率は半世紀前と大きく変化しているとともに中等教育での実業教育への社会ニーズも変化しています。社会も複雑になっており、首都圏東京の企業と社会が求めるニーズに応え得るには3年で専門性を身に付けるのは難しいと考えます。せめて5年程度勉強できる専門学校化を図って行くことがこれからの一商の目指す方向ではないかと考えます。いずれにしろ現代と将来社会の人材需要に応えて行ける教育機関となることが、次の１００年に向けて一商に求められていると思います。

E　その他

同窓会―最近の政治・経済の動向についてはいかがですか。

水野―アメリカの大統領選挙について私はトランプが勝つと見ていました。下馬評はクリントン女史が圧倒的に優勢ということでしたが、そうであれば支持率は20～30％位は開いていなければおかしいわけで、直前になっても2～3％の差しかありませんでした。主要メディア勢の希望的観測が甘かったと思います。隠れトランプ支持者が沢山いたこと、ポピュリズムが世界に横溢していることです。１９８９年のベルリンの壁の崩壊以来、世界はグローバル化しましたが、グローバル化によって労働者も国際競争にさらされることになりました。そのため格差をはじめ様々な問題が現在発生してきていると考えています。

日本の将来は本当に心配です。少子高齢化に人口減少。巨額の財政赤字。孫子の代に負の遺産を残してはいけません。相変わらず国家予算の4割を借金で賄うようでは不健全そのものです。日本のような成熟しきった経済が高い成長を持続していけるとは思えません。消費税をはじめ国民の税負担を増して財政の健全化に努めるべきです。国民が嫌がることも必要とあらば実行するのが政治の役割です。最近、特に思うのは民主主義の行き着く先きは結局衆愚政治かもしれないと感じてます。どんなに優れたシステムでも経年劣化し制度疲労をおこすのかもしれません。ポピュリズムは国を亡ぼします。

同窓会―休日はどのように過ごされていますか。

水野―以前、休日はゴルフによく行きましたが、最近は月1回程度です。魚釣りは誘ってくれる先輩がいるので、月2回程度は行きます。千葉の飯岡方面によくゆきます。旅行にはしょっちゅう行きます。海外は商社でしたから出張で様々な地域に行きましたが、リタイア後は長時間のフライトと時差がつらいので全く出かけません。せいぜい近場のサイパンへ釣りに行った程度です。国内は大都市以外殆んど行ってなかったので旅行会社のツアーを利用して主だった所はほぼ制覇しました。残っているのは山形と和歌山県です。国内旅行は楽しいです。なんといっても時差は無いしどこへ行っても日本語でＯＫ。なによりも土地土地の食べ物がおいしいし温泉もあったりします。

同窓会―最近どんな本を読まれましたか。

水野―仕事上、経済雑誌はよく読みますが、最近読んだ本は、石原慎太郎『天才』（田中角栄論）、國重惇史『住友銀行秘史』のほか、ピケティ『21世紀の資本』も読んで一理ありと思いました。歴史ものをよく読んできました。司馬遼太郎や池波正太郎の小説です。池波はほとんど読み江戸時代の町の様子がよくわかります。ロンドン時代には欧州関係の歴史の本を沢山読みました。若い人には歴史を勉強しろといってきました。人間という動物は愚かだから必ず同じ過ちを繰り返す。皆誰でも戦争はしたくない、平和を望んでいる。それにもかかわらず有史以来、戦争のなかった時代はありません。イデオロギーの対立が終わったと思えば、次は民族であり宗教の対立になりました。格差が存在する限り戦争はなくならないでしょう。

同窓会―一商同窓生の若い皆さんに期待されていることがありましたらひと言お願いします。

水野―自分の専門性をもつこと、どんな仕事でもよいですから得意の分野で頑張ってほしいと思います。

それから国際人であれということ、グローバル化がますます進む中で最近、グローバル人材が欲しいという声をよく聞きます。国際人というのは外国語に堪能だとか、海外の事情に詳しいといったことだけではありません。最も大切なことは日本という国がいかに特殊な国かということを理解していることだと思っています。そのためには若いうちに海外で生活するチャンスをつかんで、外から日本をよく観察することです。日本で起る様々な事象に日本人はこう考えてるけどアメリカ人ならこう考えるだろう。イギリス人なら、中国人なら、イスラム教徒ならどう考えるかが判ってきます。これが国際人です。

同窓会―本日は、長時間にわたりいろいろとお話しいただきありがとうございました。これからも日本の経済社会のため、また母校一商のため尽力されますとともに、ご自愛のうえ益々のご活躍を期待しております。

（大森東亜記）

府立一商時代

（昭和十二年四月から
昭和十六年十二月まで）

内田　勇（19期）

(1)　通学路・カバン・教科書

（通学路）

昭和十二年四月、私は生れてはじめての電車通学で府立一商に通いはじめた。家から最寄りの省線高田馬場駅まで歩いて七、八分、山手線に乗って渋谷駅まで十四、五分、渋谷駅から学校まで徒歩十二、三分。トータルで四〇分前後の通学距離である。新調の詰襟服・長ズボンに学生帽で、左肩からズック製のカバンを掛け、身長百二十五糎の小さな中学生がここに誕生した。その新しいカバンにはぎっしりと検定教科書が詰めこまれていた。

電車もそれ程混み合ってはいなかったが、私は必ず進行方向右側のドア付近に立ち、座席が空いていても決して座ることはなかった。電車が新大久保、新宿を経てやがて代々木駅をすぎると急いで身じまいを正し、電車が明治神宮の裏参道の上にさしかかると帽子をとって神宮の方向に向かい、うやうやしく頭を下げる。之が私達一商生の校風であった。この習慣は高学年になってもずっと続き、勿論往路のみでなく帰りの電車の中でも実行している。時には事情を知らない乗客がけげんな顔をしてじろじろ見られることもあった。又中には私と同じように明治神宮に向って一礼している他校の学生や大人も居て、慣れてくるとそれ程気張らずにごく自然に出来るようになった。この頃は「神国日本」が強調された時代であり何処に行っても神社の前を通る時は必ず一礼して通るのが普通であった。

渋谷駅で下りると忠犬ハチ公の銅像を横目に、繁華街に通る道玄坂方向ではなく、一本裏通りの坂道を上ってゆく。大和田小学校の前を通り閑静な住宅地の中を道なりに歩いてゆくとやがて鉢山交番の前に出る。交番は、丁度十字路の角で谷底のような位置にあるが右方向に上ってゆくと玉川通りに出、左方向に上ってゆくと西郷山の横を通って学校はもう目の前である。

校舎は正面の所だけが木造三階建てになっていて大へん宏壮に見えるが、あとはすべて二階建の正に明治・大正を思わせる古めかしいたたずまいであった。正門の右手にはまだ新しい二階建ての小じんまりした建物があり、ここが当時中等学校には珍らしく充実していると云われた一商文庫（図書館）である。

木造三階部分は講堂でピアノが置いてあり、入学式、卒業式などで使う外、音楽の時間はここで教えられた。

学校の往き帰りに、本数は少なかったが市営バスが学校の前を通っていたので、遅刻しそうになるとこれを利用する生徒もいたが、学校前のバス停にはその時間帯上級生が待ち構えていて、バスから下りてくる一商生をつかまえては厳しく問いつめられるので、私など五年間を通じて一度も乗ったことのない幻のバスであった。一説には一商より少し先に行った所に女学校があって女子生徒目当てに乗るけしからん－商生をつかまえて厳しく取締まるのが目的だったと聞いたことがある。

通学路は駅から学校までは殆ど登り坂になっているが、帰りはその逆なので歩くには楽である。私は何時の頃からか週一回位の割合で学校から家まで歩いて帰るようにしていた。交通費の面では定期券なので一銭の得にもならないが、一つに足の鍛錬のためであり又歩くことによって見えてくる町のたたずまいに興味があったからだ。

ハチ公の銅像の所から駅前通りを横切って山手線沿いに原宿方面に進んでゆくとやがて広大な野っ原の代々木練兵場が左手一帯に見えてくる。原宿駅前の参宮橋を渡り今度は線路を左手に見ながら代々木方面に向う。暫くで神宮の裏参道にぶつかりここを横断して町中を少し行くと新宿角筈に出る。当時高い建物と言えば新宿三越と伊勢丹位であったが、その伊勢丹の角から明治通りを早稲田方面に向う。新大久保あたりを過ぎるとやがて広大な戸山ヶ原の練兵場が見える。小学生の頃よく遊びに来ていた所だ。練兵場の梯形の土塁や射撃練習用のドーム形の建物を横目で見ながら少し行くともう高田馬場駅は近い。この途中で定点をきめそれまでの所要時間を計りトータル所要時間について前回迄の記録と比較して何分位早くなった、或は遅くなったと確め次回はどういう帰路をとったらもう少し早く帰れるかを考える。そんな事が目当てであった。大体の所要時間は平均して一時間前後であり、大きな違いはなかったと記憶している。

（カバンと教科書）

毎日の登下校で持ってゆくカバンは以前から長いベルトを肩から掛ける肩掛けカバンで材質はごわごわした帆布製であった。学校では生徒に対し左肩に掛けて右脇にぴったりつくよう指導しているが中には多少不良っぽい生徒は長く尻の下にまで垂らして、本等も余り入れずにだらしない格好で登校してくるので之を無くし、且つ両肩に平均に重さのかかる軍隊の背嚢型の背負い式カバンにすることで生徒の健康上にも配慮する一石二鳥の方式に変更、昭和十三年四月入学者から実施に踏切った。ただ私達以上の生徒が使っている従来型の肩掛式は卒業迄そのまま使用することが許されたので、不必要な経済的負担を生徒にかけないという学校の方針の表れと感謝したものである。

このカバンに入れてくる教科書については当日の授業に必要な教科書はすべて用意してくるのが当然であるが、毎年之をそろえるのには前年度の終り頃学校指定の店に依頼して購入することになっている。その店は一つは学校正門前の「松居商店」と通学路の途中鉢山交番から少し渋谷寄りの「長敬堂」の二つである。正門前という地の利もあって何につけても有利な松居商店ではあるが、それにおごってか松居商店の店主（松居のオヤジ）は生徒に対して態度が尊大で余り評判は良くなかった。一方の長敬堂は学校からは遠い場所にあるが渋谷駅方面へ帰る生徒にとっては帰り道であり、且つ学

校の目も行き届かないこともあってかいつも店内に大勢の生徒が入って賑わっていた。私は学校の教科書は一年生入学時には松居商店に注文して購入したが二年生以降は専ら「見本（ケンボン）」に頼って神田古書店街に出かけていた。新学年で使う教科書の一覧表を貰って春休み早々この紙を持って先輩から聞いていた古書店を中心に歩き廻ってこの「見本」を求めて帰った。そして揃わなかったものだけを新刊本を注文して取り揃えたので二年生以降は教科書代を相当額節約出来たと思っている。「見本」というのは当時学校で使う教科書は出版されている本の中から学校が独自に選択して決めていたので、教科書出版会社から見本としてたくさんの教科書が持ち込まれており、之を決定後払い下げる形で古書店に廻ったものを古書として売りに出されるもので定価の三、四割の安い値段で入手出来た。学校に本が持ち込まれた時本の中にゴム印で「見本」と押されており私達は之をケンボンと呼んでいた。一説にはみほんではなく学校へ納められた献上本であって之を献本と云っていたと聞いたこともある。先輩の使った古い教科書は色々と書きこみがしてあったりするので皆余り好まなかったようで、それよりはケンボンの方がいいということのようであった。

行事

(2) クラス担任と学団、学友団

(クラス担任)

小学校では音楽など特殊な技能を必要とする学科は別として、殆どの学科は一人の担任の先生が全部教える方法がとられている。私も落合第四小学校では当山清香先生にすべて教えていただいた。中学校になるとクラス担任の先生は先生として決まるが、各教科はそれぞれ別の専門の先生に教わる方式に変るので教科毎にそれぞれの先生の性格・特色が出て面白い面もあった。当時中等学校に入ってから始めて教わる英語は珍しかった反面、地道に積重ねる勉強の苦手な私にとって頭の痛い所であった。私達のクラスは入学時五十二名でスタートし、そのまま五年生まで一度のクラス替えもなく、同じテーブルで泣き笑いを共にした仲間として親類以上に親密な友情で結ばれていた。

このクラスを最初に担当した先生は鈴木貞先生で専門は国語であった。まだ四〇前だったと思うが額が少しはげ上がった丸い顔に黒縁眼鏡の風貌に対し私達のつけたニックネームは「ポンちゃん」であった。恐らく誰かがマンガ本あたりからとってつけたと思われるがそのいわれは別として「鈴木のポンちゃん」といえばすぐその丸顔を思い出すピッタリのアダ名であった。先輩に伺ったところではそれまで「ガタペロ先生」と云われていたそうだが、その理由は先生がガタガタ音のやかましい皮のスリッパをはいて教室に出入りし何かしゃべる時ペロリと舌を出すくせがあるのでこの名がついたという。私達のつけたポンちゃんが外のクラスや他の学年で通用したかどうかは判らないが少しどもるようなしゃべり方で目をパチパチさせて教科書を講義するところなどユーモラスで親しみの持てる先生であった。学科の方では余り思い出さないが、きっと教科書を忠実にたどって教える真面目な授業だったのだろう。

英語は一年生から五年生までずっと同じ中村　謙先生に教えられた。その先生が二年生のクラス担任と発表された時は皆手を叩いて喜んだ。先生は当時日本の山岳界でも有名な方で既にかなり以前に「山と高原の旅」という部厚い山の案内書を有名仕版社から出されている。先生は四〇代後半の長身やせ形でとても温厚な方であった。アダ名の好きな私達は早速習ったばかりの英語で「ホース」とつけている。少し顔が長かったからだ。先生は一商の先生の中の序列でも上の方で時々校長先生不在の時など代りに朝礼台に上って皆に話しをすることもあった。一商では経済界で活躍する人もたくさん出ていて英語の必要性を早くから認識しており、英語の授業時間も土曜日を除く毎日あったが、中村先生の月曜日の英語の時間は今思えば正に傑作であった。私

達は普通授業を始める前に教科書を机の上に出して先生を迎えるが、この時間だけは授業はじめ前の挨拶の礼を終えても誰も机の上に本を出さず先生がおやッと皆の顔を眺めると一せいに「先生！山のお話！」と口々に云って授業そっちのけではやし立てた中村先生は一瞬少し困ったような顔をされるが、口許をほころばせて「しようがないなあ！」と云われ「では昨日行ってきた××山の話をしようか」と背後の黒板にチョークで地図を書きながらおもむろに前日の日曜日に登って来た山の最新情報、出会った鳥や動物、又天候や景色、コースのあれこれなどをゆっくりとユーモアを交えた口調で話されるとクラス全員が固唾を呑んで聞き入る。そしてこの一時間は英語のエの字もなく山の話で終ってしまう。そんな楽しい期待にわくわくした懐かしい思い出の時間であった。

先生には何回も一緒に山に連れて行って戴いたが、私達は先生と一しょだと云うと家の人達も安心して出してくれるし、先生と一緒の山行を計画すると毎回十名前後は必ず集まるほどであった。当時遭難者が多く（但し冬山で）魔の谷川岳といわれた上信越国境の谷川岳にも先生の先導で登ることが出来た。奥多摩の御嶽から大嶽への縦走では前夜御嶽の宿坊に泊って昔下の村の青年団がラッパを吹きながら雪中登山をして遭難した話などもこの時先生からうかがった話である。

まだ私達が一年生に入って間のない頃、新宿を遅く発つ鈍行の夜行列車に乗って中央線の塩山駅で下車、夜道を鈴を鳴らしながら歩き、夜明け前に着いた徳和部落の徳和山荘で宿のおばさんから振る舞われた味噌汁のおいしかったこと。そこから登った乾徳山（ケントクサン）とその背後にそびえる黒金山（クロガネヤマ）、生れて始めて山らしい山に登った時の感激、青く晴れ上った空の下、乾徳岩の上で手を振り万歳を叫んだ時の晴れ晴れした友人達の顔が今でも目に浮かんでくる。その後の私の人生の中で三菱化成に入社して転勤によって異動した各場所でたくさんの山々に登り、山の醍醐味を味わうことの出来た根底にはこの時の感激が大きな影響を与えていることは間違いないと思う。

次に三年生・四年生時のクラス担任は阿部礼次先生（通称アベレイ）であった。先生には普通の学科としての授業を受けた記憶がないので或いはクラス担任だけだったのかも知れない。学校では生徒は必ず剣道か柔道のいづれかを正課として学ばなければならないこととなっていた。私の学んでいた柔道部では山口先生という専任の先生がおられた。山口先生は当時講道館の段位で七段の免許を持っておられた。しかし私の記憶では剣道部では特に専任の先生はおられず他の教科を持つ先生の中で剣道の有段者の先生が生徒を教えておられたような気がする。そんな先生の一人として阿部先生が剣道着姿で竹刀を振っておられたのをよく見受けたのでうちのクラスの剣道部の人たちは色々とお世話になったのかも知れない。私の記憶にある阿部先生は学校行事などでクラス全員が外出した時いつも一緒に居て途中小休止などがあると生徒に掌の内側栂指のつけ根のあたりをもませていた。私も頼まれてもんであげたことがある。肩こりなどを和らげる為であったのかも知れないが太っていて動作もやや緩慢で学団対抗競技などの指導には無理だったのではないだろうか。

かくて最上級生の五年を迎え私たち五年四組のクラス担任となってやって来られたのが茅根貞元先生である。

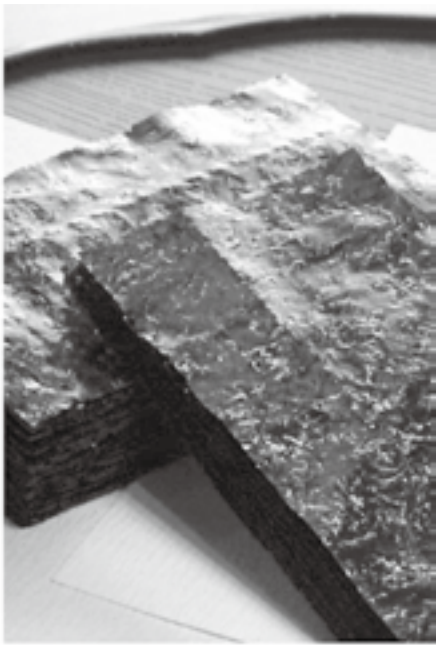
最高学年という責任の重い立場に立ったこともあるが、茅根先生がクラス担任についてからクラスの気風がガラリと変って来た。先生は若くもあったがスポーツ万能選手で、一橋（東京商科大学）でボートを漕いでいたと云われるだけあって馬力のある積極的な指導でクラス経営に取り組み、クラス全体にやる気がとみに上昇して行った。下級生をひっぱってゆく学団活動も活発になって各種競技の対抗戦に次々と好成績を上げ、最終的には学団全体として昭和十六年度の総合優勝を勝ち取るという栄誉に輝やいたが、おかげで五年四組の教室は各種競技の優勝旗が並べ切れないという嬉しい悲鳴をあげる有様であった。この栄誉も感激も茅根先生の指導力で私達の中に眠っていた力を最大限引き出して戴いたおかげと感謝している。そして学校生活最後の一年を最も輝やかしい一年たらしめた恩人であったと思う。学校卒業後早々開かれたクラス会で会の名称を「紫貞会」と名付けたのも第四学団のシンボルカラー「紫」と茅根先生のお名前「貞元」から一字を戴いて名付けられたものであり、「紫貞」は「師弟」に通ずる会として其後も長く続いている。

（学団と学友団）

ここでしばしば出てくる「学団」について少し整理して見たい。その頃の学校は各学年共一組から七組までであり、五年生までで三十五組、－クラス平均五〇名として全校生徒は千七百五十名になるが、之を七つの学団組織とした。一年一組から五年一組まで一組ばかりで二五〇名、之を第一学団とし、以下同じような形で第七学団までである。そして五年生から四名の学年委員を出し一年から四年までの各クラスの担当として日常的にも面倒を見ているので情報の伝達も早く学団としての内部結束も非常に強固なものとなっている。之が学団組織の概要であるが、私達の入学した昭和十二年度までは学団はなく「学友団」という組織があった。学友団は全校生徒をその居住地毎にまとめた形で、私のおぼろげな記憶であるが東京市全体（東京都になったのは昭和十八年）を十一の地域に分け、例へば私の住む淀橋区（現新宿区）は隣接する牛込区（早稲田方面）や練馬区（池袋・大塚方面）、四ツ谷区などと一くくりにして第七学友団となっていた。学友団内の生徒数もマチマチで力の均衡が図れず何か対抗試合などを試みようとしても事実上困難だったと思われる。私も一、二回学友団長から何かの会合に出席するよう連絡を受けたが場所不案内等もあって集合場所迄行かれなかった記憶がある。どういう内容の活動を行っていたのかは今では全く思い出せない位である。そして私達が二年生になった年から学友団組織は廃止され前述の学団組織に移行したものである。

（次号につづく）

自然の恵みに感謝して
一枚一枚、吟味厳選
匠の技を研ぎ澄まし
今に伝える伝統の美味



海苔の本当の美味しさを
お届けするために…

明治五年に海苔の本場東京大森にて創業以来、皆様に美味しい海苔をお届けするため日々精進してまいりました

創業明治五年
大森本場乾海苔問屋

株式会社 吉田商店

〒143-0013　東京都大田区大森南４－８－８
電話　０３－３７４４－０２１５
FAX　０３－３７４４－０６００

創業百四十余年の伝統に培われた匠の技と、万全な品質管理のもと、一枚一枚真心込めて焼き上げております

本物の極上海苔だけが持つ飛び抜けた香りと至宝の逸品の味を是非ご賞味下さい

代表取締役会長　吉田 謙（19期）

どうして「25期1年1組」のクラス会なのだろう？

大内　鋭一（25期）

都立一商の会報「はちやま」に、同窓会・クラス会の開催・及び開催予定の欄が有ります。

其の殆どが入学年度の「期」・「卒業時の組名」で表示されています。ところが私達のクラス会は「25期1年1組クラス会（午の会）」と入学時の表示がされています。

何故だと思いますか、私たち「25期1年1組」は第2次世界大戦で、日本が負け戦に転じた頃の昭和18年4月5日に入学しました。担任は鈴木清一先生で厳しくも優しい先生でした。

我々1年1組53名は、先生のご指導のもとに府立一商の生徒として通学し始めました。

入学してから2カ月目の6月5日、日本海軍の誇りであった山本五十六連合艦隊司令長官の戦死に対し国葬が行われました、中学1年生の我々も司令長官の戦死と云う事に対し何となく不安な気持ちを生じましたが、誰も口には出せませんでした。

7月1日に「東京都」が発足し、府立一商から都立一商に変りました。此の日に木造三階建の校舎の屋根に、空襲に備えて防空監視哨（見張り小屋）ができました。しかし実際の空襲には余り意味の無い設備でした。

7月の6日には全校生徒を集めて、「海軍協会」と云う所から、飛行機の搭乗員が不足しているので、志願するようにとの講話が行われ、具体的な志願の方法などが説明されました。

7月12日より夏休み前の夏季鍛錬が始まり前期は17日まで、後期は19日より24日迄で水泳のできない者は必ず水泳のコースを選ばなければなりませんでした。

その頃、先生方が軍隊に召集されることが続きました、其の為に授業のスケヂュールが立てられなくなったのか、教練（兵隊の訓練）とか、時局講演会とか、軍関係の学校への志願方法の勧誘・説明とかで、授業がつぶれることが次第に多くなりました。

代わりに宿題は山ほど課せられました。時折学団の5年生が放課後に宿題や勉強の面倒を見てくれたのは、有りがたい事でした。

夏季鍛錬期間が終わると、本当の夏休みが始まりました。

夏休みに入って間もなく、8月の2日に登校するようにと学校から呼び出しの葉書が来ました。登校した我々に告げられたのは、私達の担任の鈴木先生に徴兵命令が来て壮行式を行うことでした、先生は頭を丸刈りにして、緊張した面持ちで挨拶されました。僅か4ケ月足らずで私たちの担任の先生は居なくなりました。

9月の2学期が始まってから担任として迎えられたのは、Yと云う英語の先生でしたが、少し変わった先生で、しかも休みがちだったので、鈴木先生とは余りにも違う感じで、生意気盛りの私達にはなじめませんでした。

「田園家塾での宿泊」「生徒の自治的行動に任せられたと思われる学団組織の活動」・「全校映画鑑賞会」・「多摩川べりでの学団対抗行軍」「東光原・清明原での農作業」など、組単位、学団対抗で行われた各種の行事は、私たちに小学生時代から、中学生になったと云う自覚と「1年1組」を意識させるものでした。

昭和19年3月、1年生の終わりには、1粗から、国家の要望に応じ鳥羽商船学校（海軍の予備校の様なニュアンスが有りました）や・上海の東亜同文書院に入校する者が出てきました。

昭和19年4月、2年生になった私たちの担任となられたのは、小寺先生と云う大変穏やかな年配の先生でした。

2年生になった「25期1年1組」は4月4日に始業式で、次の日から16日迄、中4日抜いて、小田急沿線の鶴川村の水田改良工事に、勤労奉仕として動員されました。作業は田んぼで泥の入った「もっこ」担ぎが主でした。1日中働いて報酬は、白米の握り飯1個と沢庵2切れでした。

学校に戻ってすぐ4月21日には駒澤緑地帯（現在の駒澤公園）で野外教練が行われました。

時には先生に代って、我々の勉強を見てくれた5年生は1年間〝中島飛行機製作所〟に勤労動員と云う事で、学校から去りました。学団の指揮は4年生が取ることになりました。

6月1日から3日中間試験が有り、3日目の試験終了後学校から映画「怒りの海」を見に行きました。

6月の16日には、中国大陸から北九州にB29爆撃機75機が初めて日本本土に姿を現し爆撃をしていきました。いよいよ空襲が演習だけでなく現実のものとなったのでした。

6月20日マリアナ群島のサイパン島に米軍が上陸して激戦ののちに7月7日サイパン島の日本軍は全滅しました。

6月23日から5日間、4年生が習志野に演習に出かけました。学校は3年生の天下になりました。

この頃、我々にも給食が行われたことが有りました、当番が交代で渋谷区役所までリヤカーを引いてアルミの弁当箱に入った給食を受け取りに行きました。

11月1日空襲警報の無気味なサイレンの音と共にマリアナ群島から、初めてアメリカの「爆撃機B29」が1機東京上空に昼間、現れました。米軍に占領されたサイパン島・テニアン島に、「B29爆撃機」が発着できる飛行場が完成したのです。青空に銀色に輝く機体が、1万メートルの高度を悠然と飛んでいました。日本軍の高射砲の弾の破裂煙は米軍機の遥か下で、全く役に立ちませんでした。其の日は偵察飛行だけで爆弾を落とさずに去りました。

「B29爆撃機」は次に11月5日・7日と1機・2機で1万メートルの高度を飛んで来ました。我々生徒は警報が出ると、帰宅することになっていました。電車も

止まってしまうので、自宅まで歩いて帰りながら、頭上遥か高い所を悠然と飛行を続ける銀色の「B29爆撃機」と、其れに襲いかかる日本軍の点の様に小さく見える戦闘機の空中戦を眺めながら家路をいそぎました。

11月24日には遂に約70機の「B29爆撃機」が有楽町中心に爆弾を落としていきました、この空襲が、大編隊での空襲の始まりでした。27日には中島飛行機製作所の在った武蔵野市を88機のB29が爆撃し爆弾2，300発に焼夷弾130発等を落とし、332戸が全壊し1300人が被災しました。

その様な状況の中で私たち入学2年目の「25期1年1組」も、11月30日から目蒲線（現多摩線）武蔵新田駅近くの「東光電気（株）」に勤労奉仕に出かけることになりました。引率の先生は三谷先生でした。

他の2組から7組は下丸子に在った「三菱重工業」で働き・通いきれない者は代官山近くの八千代電気と云う「計算尺」の工場等へ動員されました。

遂に第25期の生徒は2年目の2学期後半から、まともな勉強は出来なくなりました。その中でも私達を引率された三谷先生は、昼休みを利用して、英語と数学の講義をしてくださいました。やがてアメリカの「B29爆撃機」は夜間にも来るようになりました。

昭和20年にはいると米軍機は、サイパン・グアム・テニアン等マリアナ群島の島々から、昼夜の別なく頻繁に飛んで来て、各地を爆撃するようになりました。

其の様な状況の中で、動員された東光電気の工場で、我々の仲間の一人が作業中に事故に遭い、大怪我をする事態が有りました。此の事は忘れようにも忘れることはできません。本来勉学の為に第一商業学校に入ったのに、工場に動員されて慣れない仕事をさせられて、一生治癒することのない怪我を負ったのですから、何とも怒りのぶつけようもない事態でした。

加えて我々1組の仲間から、爆撃で披災する人達が出てきました。また空襲を避けて地方へ疎開する人々もいて、クラスの人員は次第に減少して30人ほどになりました。

昭和20年3月9日夜11時頃から、翌10日の朝4時頃迄B29爆撃機334機による東京下町の大空襲が有り其の日からは、工場に出席して顔を見せるのは、12・3人くらいに激減してしまいました。クラスメートの消息は全く掴めなくなりました。

4月、3年目の「25期1年1組」は、沖縄にアメリカ軍が上陸し激戦中で、本土にアメリカ軍が上陸するのは時間の問題であると知らされ、新聞で見る戦況は厳しく本土決戦も叫ばれるようになっていきました。3年目の「25期1年1組」が動員されていた東光電気の工場には、周辺の動員学生も集められて、陸軍士官学校を卒業したばかりの、早乙女少尉と云う軍人が本土決戦に備えて配属されて来ました。

多摩川の河原で、米軍が多摩川の河口から上陸して来た事態を想定して戦闘訓練等もおこなわれました。その後も東京空襲は激しくなって、随所に空襲による焼け跡が見られる様になりました。

昭和20年5月25日夜から26日未明にかけての空襲で、前日24日夜の渋谷・目黒方面の空襲では残っていた母校鉢山の3階建ての木造校舎は、自慢の武道場・図書館等と共に全てが焼けて無くなりました。

渋谷の駅も焼けて帝都線（現在の京王井の頭線）や、東急玉川線（田園都市線の前身）のコンコースの壁、柱、天井は燃えて黒く煤け、窓は板張りとなり全体がうす暗く、応急に張り巡らした電線から裸電球がつりさげられていました。

この頃になると、近海に現れた米軍の航空母艦から、毎日のように艦載機が飛来し、動くものをめがけては機関砲を滅茶苦茶に打ち掛けてきました。

8月の7日うす暗い渋谷の駅の構内で、共同新聞（タブロイド判の新聞で戦災で発行不能になった各大手新聞社が共同で発行した新聞）で、広島に新型爆弾が落とされた事を知りましたが、其の悲惨さは知る由も有りませんでした。

8月15日の敗戦の詔勅は、連日の空襲で殆ど仕事もできなくなった東光電気の工場は休みとなり、家でラジオを聴く様に指示されて夫々の家で聴きました。

戦争は終わりましたが、入学3年目になった「25期の1年1組」は、帰る学校が無くなり、鉢山の近所の猿楽小学校に集まりました。猿楽小学校は他にも焼け出された学校の生徒が来て、混乱の極みで、盗難・喧嘩が相次ぎました。

やがて、一商生は蟻の行列の様に、机や椅子を担いで、環状6号線を猿楽小学校から「代々木上原」の小学校に引っ越ししました。一商生だけの仮住まいが出来たのでした。

代々木上原の小学校は周囲が殆ど戦災の焼け跡で人も居らず、小学校だけが丘の上に立っていました。学童疎開も行われていて、通うべき児童がいないようでした。

代々木上原では、先生の人数も少なく、担任と云うべき先生も曖昧で、一人の先生が掛け持ちで、いくつかの科目を教えて下さいましたが、自習の時間も多く先

倉見会計事務所

公認会計士
税理士　倉見義弘（42期）

〒103-0027　東京都中央区日本橋1丁目2番16号
BLUE MARK 83ビル 2階
電話　03－3243－0020
FAX　03－3243－0021
E-mail：kurami@abelia.ocn.ne.jp

生方は走りまわっておられました。ここの小学校で忘れられないのは、9月20日に軍国主義の思想を抹消せよと教科書の所々に自らの手で墨を塗らされました。

同時に教科によっては、新聞紙1頁の大きさに印刷された教科科目を自分達の手で四つ切りにして、教科書として使ったことです。

我々、3年目の「25期1年1組」は、担任の先生と親しみ合える間も無く、先生が交代し何となく自分達生徒だけの結束で、空襲による生死の境に遭遇しながら敗戦に至る約3年間を過ごしてきた様な思いが有るのかもしれません。

敗戦の翌年、昭和21年の秋鉢山の焼け跡に白木作りの校舎が出来ました。また机や椅子を担いで、環状6号線を鉢山に戻りました。

そこで、疎開をしていた級友も次第に戻ってきました、組み換えが行われ「25期1年1組」は足掛け4年の「共同受業体」の終末を迎え、バラバラになり 5つの組に分散し、更に学制の変更の為、旧制5年で卒業の生徒と、新制高校に進む者、就職組と進学組とに分かれました。

新しい組み換えが行われてから、9月27日から29日の3日間、鉢山の焼け跡に出来た白木の校舎で、「復興祭」が開催されました。

こうして、敗戦後の混乱期に「第25期1年1組」の旧制中学組は昭和23年3月3日に5年制として卒業し、新制高校組は其の1年後に3年終了として鉢山から去りました。

在学中は、多感な時期を戦時中の空襲下、勤労動員と云う命がけの日々を過ごし、敗戦後は米軍の駐屯地（現在のNHKの在る辺りとか、六本木の自衛隊跡地等）で行った勤労奉仕、180度変った社会の変革、食糧不足の日々空腹を抱え、それでも命を永らえて、社会に出ることが出来たのです。

其れから48年を経た、平成7年4月14日に瓜生孝・佃史彦・山口芳雄・秋本鐘諸氏の呼びかけによって、第1回の「第25期1年1組クラス会」が開かれました。

この時は53名のうち22名の所在の明らかなクラスメートに呼びかけて、16名が元気な顔を見せました。22名は消息が解らず9名は亡くなっておりました。

「25期1年1組」は、勤労動員、疎開、空襲、敗戦、学制改革、度重なる担任の先生の交代、そして敗戦後の混乱、預金封鎖、平価切り下げ等社会環境・家庭環境の激変、生死を分けた3年間を「一商生」として、共に過ごした中身の濃い仲間として、「25期1年1組（午の会）」が続いて居るのであろうと思う次第です。

平成28年6月10日に行われた第20回「25期1年1組（午の会）」は出席者10名。欠席者は9名、亡くなられた方13名・消息不明の方21名でした。

次回は、平成29年6月10日に開催の予定です。

25期1年1組（午の会）世話人
秋本鐘・大内鋭一

安全安心な介護を提供して32年

総合老人福祉施設　社会福祉法人　欅会

武蔵野の面影を残す自然豊かな地で、農園作業や四季の花々を楽しみ、
最後を迎えるまで安心して生活できる老人ホームです。

・特別養護老人ホーム
・グループホーム
・指定居宅介護支援事業所
・福祉相談センター
・訪問介護事業所
・障害者グループホーム
・学童保育

「職員募集」
福祉・医療事務など福祉の仕事に
携わってみたい方はぜひ連絡を!!

社会福祉法人　欅　会
理事長　吉間　秀雄（36期）
〒190−0034　東京都立川市西砂町5-5-5
特別養護老人ホーム　西砂ホーム
TEL 042-531-5957　FAX 042-531-2706
詳しいことは　http://www.keyakikai.or.jp/

母校一商の創立時を想う

商業学校史等から時代検証

海口　頼久（29期）

母校一商の創立開校時の状況

大正七年十月一日
東京府立商業学校として
文部省から設立許可
大正八年一月十日
愛媛県立松山商業学校長
陶山斌二郎、本校校長として着任
大正八年四月十日
校舎一部完成して授業開始
1年生　百八十七名
大正九年二月十日
東京府立第一商業学校と改称

【一商の生立ちと時代環境】

母校一商は大正時代の中頃に東京府最初の公立商業学校として誕生し、まもなく創立百周年を迎えます。

(大正デモクラシーの時代)

大正時代は一五年と短いですが、国内外で激動が相次いだ時代です。

「第一次大戦」があり、時の寺内内閣を倒した「米騒動」が起こり、産業が振興、社会教育が課題となったリベラルな「大正新教育」が登場した時代。

文化的な面では新聞・映画が普及して活字文化から映画というニューメディアが生じた時代でもありました。

このような時代を幅広くとらえて、「日露戦争」終結（明治三八年）から「満州事変」（昭和六年）までの時期、即ち大正時代を中心とする国威発揚の時代思潮した「戦間期」を大正デモクラシー時代と呼んでいます。まさに一商の教育環境が築かれた時代であります。

(商業教育は明治の初めから)

私たち卒業生や世間では母校一商はその名前からして相当古くに開校したと思われてきました。しかし、商業教育は公立・私立ともに明治の初めから行われてきていました。

たとえば、高校野球でおなじみの早稲田実業学校があります。実業と名づけられていますが商業教育を行なっていて明治時代中頃に創設されています。

私は疎開から東京に戻り進学先を決める際、五反田にある攻玉社が商業学校として一商より古いと言われ友人数人が入学しましたが私は断りました。

さらに、一昨年連続テレビドラマ「あさが来た」でヒロイン広岡浅子が明治の女性実業家として銀行・生命保険など設立した際、女子の商業学校卒業生が優秀で採用したことが放映されました。（参考まで）彼女が創設した日本女子大学の演壇に「一商の校章と同じ校章の縁」が映し出されていました。

【商業教育の歴史】

以上のように商業学校は明治時代初期から開設されており、商業教育は工業・農業・畜産・水産などとともに中等実業教育の根幹をなしてきました。

商業学校は公立だけでも
明治時代には五一校
大正時代には三九校（含む一商）
が設立されていました。

母校一商の開校時のイメージを少しでも明らかにすべく、先ず商業教育の歴史を訪ねてみました。商業教育は時代とともに社会一般の必要性と欧米制度や社会のニーズによって、商業教育史は大きく次の通りに区分されます。

1. 江戸時代　商業教育の前身
2. 旧制度下の商業教育　五期に
明治初年―太平洋戦争終結
3. 新制度下の商業教育
戦後の六三三四制施行以降
（3の新制度下は省略します）

一．江戸時代　商業教育の前身

幕藩体制のもと、厳格な身分制度があり、士農工商の順で職業の貴賤が明らかにされていました。江戸時代には儒教的な商人の徒弟制度といった一種の身分制度、教育制度がありました。

商業教育機関としてはありませんでしたが、次のような実践的な商人像、商人道の思想、経営内における処遇などが横断的に確立していました。

実践的な商人像
1. 精神的支えとしての商人像
家風・店風の精神的支え
2. 家業の経営
小僧・手代・番頭 暖簾分け
商人道の思想
家訓の設定　家法・家訓
世間に対して　公儀、奉公の念、
家にあっては　主従の道、
しきたりの重視
倹約・禁欲・収支適合
経営内における処遇
①徒弟・丁稚奉公（小僧・手代・番頭）という資格・企業内訓練
②小遣い（給料）
江戸時代の精神的よりどころ
石田梅巌が説いた「石門心学」あり

二．旧制度下の商業教育

明治初年頃から明治政府は熱心に欧米の文化を学び、封建的な身分意識を破り、教育の近代化を図ってきました。

この旧制度下の商業教育は太平洋戦争後の六三三四制施行までの期間で、五期に分けています。

㈠近代的な教育制度・機関の創設期

経済の振興・発展を欧米に倣って「殖産興業」のもと新しく学校制度を導入します。

明治五年（一八七二）「学制」の公布
小学校（義務教育）上等・下等に
中学校（実業教育校の種別もあり、商業学校として記簿・経済学が
明治六年　教員養成の専門学校制度が
外国人教師による
商業学校教員養成　予科・本科
（本科では、記簿法・算計法・商業学・商用物品弁識・商法などを外国語で教授）
明治七年　近代的商業機関の創設
銀行員養成を目的に設立した近代的商業機関として大蔵省銀行学局（同9年まで）を創設

明治八年　東京の商法講習所　設立
一般的な商業機関として近代的商業教育機関として設立。
指導者は米人ホイットニー、補助者は高木貞作
(簿記、商業文、経済大意、模擬商業実践など英語で授業)
のちに現在の一橋大学に至る
明治一〇年以降
東京府では　商業夜学校令
兵庫県では　神戸商法講習所
神戸以外でも岡山・大阪・新潟などで商法講習所、三菱商業学校が設立

㈡近代商業学校制度と商業教育の創始期

日本産業の近代化の機運が高まると、国家資本の官業を主力に、大規模な製造工場も出現し、外国貿易が進展、商業教育が始まる。
明治一七年文部省は「商業学校通則」を制定、商人教育を目標としつつも機関商業・貿易を目指す商人の育成を、今日の商業科の科目に通ずるものが散見されます。
第一種中等商業学校2年制（13才）
第二種高等商業学校3年制（16才）
明治十八年以降　神戸、大阪、横浜、新潟など商業講習所が商業学校に切り替えられます。しかし、
①士農工商的封建思想からくる実業教育への蔑視が多少残っている
②当時の経済界は不況、教育財政に大きく影響。廃校の危機に脅かされながらも商業学校が誕生
③県から市に移管された学校も

「官立 私立 東京諸学校一覧」(明治22年)

㈢商業教育の確立期

明治三二年実業学校令の制定

実業諸学校が一本にまとめられる。
この実業学校令はこれまでばらばらだった工業・農業・商業などの中等学校制度を一本化した画期的なものと言われています。大正の初めぐらいまでこれに伴い商業学校規定も作られます。

設立例・東京私立、三二から四五年
早稲田実業㉞・京華商業㉞、
中央商業㉟、嘉悦㊱、東洋高校㊴、
錦城学園㊴、京北商業㊶

この期の特徴
1. 商業学校の増加と規模の拡大
2. 実業補習学校（尋常小学校卒3年）昭和9年まで存続
例、商工徒弟学校（一橋大付属）

㈣商業教育の発展充実期　大正期

この期は商業教育黄金時代と呼ばれ**母校一商が誕生します。**

1. 大学・高等商業学校などの整備
商学研究と職業教育
大正八年　東京帝国大学法科学科から分離、経済学部商業学に
大正九年　東京高等商業学校が東京商科大学に昇格
早稲田・明治・中央などの私学も大学に昇格とともに、商学に関する学部が開設
相次いで
①東京商大の整備が進む
②国立八校の設立（高商）

2. 大正期の商業教育（大正10年）
(目的) 中堅産業人の育成
商業道徳の育成・国際商業人としての自覚を促し、総合的な力量をつけさせる商業実践へ取り組むこと。
(効果)
①実業学校卒業者に中学校卒業者同等の資格があたえられた
②商業学校卒業者のうち、さらに高等商業教育希望者が増加し、商業教育の発展が一段と推進される。

大正時代に設立　三九校
設立者別　府県道立　七校
市町立　三二校
公立の商業学校（設立順）
七尾、伊万里、岡崎、都城、小諸、福島、米沢、青森、宇治山田、柏崎、姫路、臼杵、大津、倉敷、盛岡、小樽、坂出、酒田、小倉、高田、中津、大分、萩、山形、門司、**東京一(商)**、三島、市岡、愛知、宮崎、松坂、**東京二(商)**、大阪東、神奈川商工、前橋、豊能、秋田、奈良、津山、
(他に　乙種　43校)

公立の商業学校（甲種程度）

明治時代に設立　五一校
公立設立者別　県、道立　一三校
市・町立　三八校
(括弧内　年)
⑪神戸、⑬大阪、⑮新潟、⑰名古屋、下関、⑲京都、長崎、八幡、函館、㉑尾道、㉗鹿児島、㉘熊本、㉙久留米、四日市、仙台、㉚富山、高岡、㉛高知、岡山、㉜静岡、沼津、浜松、広島、㉝福岡、金沢、長野、松江、甲府、㉞高松、八幡浜、㉟松山、水戸、笠岡、大垣、㊲岐阜、和歌山、㊳那覇、㊴根室、敦賀、㊵神港、佐賀、㊶神港、佐賀、㊶福井、高崎、㊷京都二、銚子、徳島、㊸宇都宮、長岡、鳥取

③女子（商業学校）の制度発足
大正一〇年　学科目設定
当時の女子が販売・事務分野に進出してきたことで、女子商業が制度的に誕生します。
大正一四年　全国十一校に
府県立では　東京府立女子商業誕生
（例・東京都立桜水商業高等学校）
3. 夜間商業学校の制度的発足
4. 昭和初期の商業教育発展充実
昭和一〇年には生徒数が他の実業学校より二倍以上に

㈤商業教育の後退と再興期

昭和一二年、日中事変を契機に軍需産業中心、商業界は統制に
昭和一八年、戦時非常処置が施行され、男子商業学校は工業・農業・女子商業になります。
一商と芝商はその名を残します

注、新教育制度は略します

太平洋戦争の終戦後、六三三四制度が導入され、商業教育も大きく変わりました。
今回は、母校の創立・開校に関することをテーマにしましたので、終戦後の新商業教育は省略します。

三、母校創立・開校の許認可

母校は大正デモクラシーの世、第一次世界大戦が終わりを告げようとする大正7年に文部省から設立を許可されました。
東京府議会は東京が首都であるにもかかわらず、公立の商業学校がないことで設立を提議し承認されたのです。
当時、普通教育（リベラル）の中学校が多くの志願者がありながら、商業学校の志願者が少いこともあり、また、将来の産業の振興に問題ありとして設立の申請をしていたのです。
関係者の良き努力・支援で母校が生まれたことの記録を拝読し、当時の努力に感謝し、記述いたします。

㈠母校の創立のタイミング

母校は上記「商業学校の発展充実期」に誕生し、その経過を略述します。
1. 大正5年、東京府議会が商業学校の創設の要望を提出
2. 大正7年、内閣総理大臣原敬が国家産業の発達・その教育振興のため実業教育を奨励。
（ただし、実業家の道徳が低いので道徳教育も重視せよとの直言あり）
3. 大正7年十月一日
（第一次世界大戦が終了する年）
本校が東京府立商業学校として文部省から設立が認可される
4. 大正8年一月
本校校長に陶山斌二郎氏着任
（陶山氏は東京市長西久保弘道氏の斡旋、もとは愛媛県立松山商業学校長）
5. 大正9年二月
東京府立第一商業学校に改称
（理由、大正八年八王子に二番目の府立商業学校が誕生したため）

㈡自然豊かな鉢山、夕陽ヶ丘に

新たに新設する学校の基準には次の条件が必要とされました。
1. 校地の選定について
①東京市及び郡部に偏らない
②官有地その他御料地等を優先に
2. 調査の結果
東京西南部の十二ヵ所の候補地から渋谷西郷侯爵家用地が選定されました。次の3つの理由が挙げられます。
①当時東京府下豊多摩郡渋谷町は、東京市に近接し、都市化の著しい地域で、十数年で人口が六・八倍、戸数一万六千戸で軍人・官公吏等が最も多く、したがって東京市内への通勤者も多いなどがあげられ、発展地域として東京市の一部とみられたため。
②地元での誘致の働きが強くみられました。朝倉虎次郎氏は明治三七年渋谷村議員から昭和八年まで東京府会議員として活躍した人物で、府会議長も務めた地元の政治家です。東京都実現のため市郡併合運動、五島慶太氏と組んでの東横線沿線の開発協力、現首都大学東京、都立小山台高校、慶応大学など誘致、移転など運動をした人物として知られています。
③地形的に優れた学校敷地、鉢山に。
鉢山の敷地は西郷従徳侯爵の地でした。父親は西郷従道で兄の西郷隆盛同様に幕末から明治にかけ活躍した政治家・軍人です。兵制を研究し、初代海軍大臣として日本海軍の発展に力を尽くした人で、晩年元帥までなった人。
その鉢山の地は、西郷邸のほか、多くの軍・官・財界の人の邸宅があり、西郷山を中心に林や畑が広がっていて、一商の開校時には自然豊かな地であったようです。
また、目黒川と田園風景を下に、夕日を望むこの地の風景は「夕陽ヶ丘」とも称していたようです。こんな風景が旧校歌の最終章に歌われています。

㈢当時の商業教育事情

母校一商が開校できた背景には、次のような状況がありました。
1. 大正デモクラシー運動、教育界にも自由、民主主義が芽生え時
2. 商業は発展していながら、商業教育は農工業教育より関心も低く後回しにされていた。
①商業教育では県立より産業基盤が強い市立が多くいたが財政基盤は弱体
②商業教育は原敬内閣が指摘したように、産業界への期待があるのに道徳が低いと警告。
3. 普通（リベラル）教育への入学希望が多いのに、商業学校への入学希望者が少ないこと。
など教育界、あるいは首都東京府としても問題意識を抱えていたと思われます。

㈣開校後の指導・教育

陶山校長は帝国経済の趨勢に鑑み、シベリア・シナ及び南洋貿易を重視し適材を養成する。その方針として、
1. 品性高潔にして、識見才幹ともに卓越せる商業者を養成する
2. 独立自営の精神を鼓吹し随所にその運命を開拓せしむること
3. 外国語に熟達し之が応用を、上記方針のもと、英語の会話・経済の原書購読・英文簿記、他にロシア語・中国語を。それぞれの外人講師を招きました。
4. タイプライターを先進的に取り込みました。

㈤時代を象徴した旧校歌

創立時の校歌は、まさに大正時代の国威発揚を思わせる歌詞が多く戦争と天皇中心の風潮をうたっています。

例えば、

1、歌詞から天皇中心的な表現
①日出ずる②大君の大御光など

2、オーロラ、ペンギンなど挙げて、世界の隅々までの征服を

3、平和の戦さ息つかず

4、負ければ御国の辱

この校歌に言われている国威発揚と天皇中心の思想が、開校後の実際の行事に表れています。例えば

大正8年5月　皇太子殿下成年式
大正10年2月　東宮殿下渡欧
同　年3月　東宮殿下渡欧平安祈願

等皇室関係行事が馬場崎門、明治神宮など校外で奉敬しています。

この旧校歌の作詞作曲者は、後日学習院の先生に就任しています。

5．五番の歌詞に、「黄金なす夕日が丘」の歌詞にわずかに救われます。

一般的に校歌には、例えば早稲田の校歌「都の西北」、明治の校歌「白雲なびく駿河台」のように、学びの場所環境、四季、師と友、学びと喜びなどが歌われます。わが旧校歌には全くそれらのことが「夕日が岡」を除いて謳われていないのが残念です。

最後に

陶山校長の進取の精神が第三代金井校長を文部省から迎えて新しい理念のもと校歌を新しく、校章はデザインは変えることなく、「八咫の鏡」から「明鏡止水」の意義に変えられました。

（本誌「はちやま」前号参照）

東京府立第一商業学校　校歌

作詞　尾上　柴舟
作曲　小松　耕輔

一、東(ひむがし)の日出づる国の
国民と生まれしわれら　大君の
大御光(おほみひかり)を
背に負ひて　いざ出で立たむ

二、オーロラの照らす海よりペンギンの
群るる　島まで　きはみなく
広き舞台は　これわれら
立つべきところ

三、すさまじき平和のいくさ　息つかず
わき目もふらず　国々の
強き人らと　とこしえに
われらは　競ふ

四、弱くしていかで勝たれむ　敗れむば
御国の辱ぞ　師の君の　教えの
ままに　今にして心きたへむ

五、美しき文化の華に　いたづらに
酔ひてあるべき　千余人
ともに励まむ
黄金なす　夕日が岡に

ナガタニ・イレブン

永谷(ナガタニ)　誠之助(セイノスケ)（41期）

「ナガタニ・イレブン」って何？

私は都立第一商業高等学校を昭和39年卒業の41期生です。イレブンについて、少々長くなりますがお話します。

私の兄、利夫(トシオ)・良三(リョウゾウ)・修一(シュウイチ)の三人と弟の悠一(ユウ)人、父の兄の娘（従妹(いとこ)）の息子（従甥）の秀幸(ヒデユキ)・幸夫(ユキオ)の二人そして、兄良三の娘（姪）洋子(ヒロコ)、弟悠の娘（姪）珠子(タマコ)・幸子(サチコ)・晃子(アキコ)の三人と私を加えて計十一人が都立一商を卒業しています。「ナガタニ・イレブン」です。

我が家の事からお話します。

私の父良一(リョウイチ)は明治34年（１９０１年）富山県魚津の漁師の家で三男坊として生まれ、事情があり、9歳の時上京し神楽坂の綿屋（製綿業）で丁稚として働き始めました。その後独立して製綿業を始め、明治38年に東京千住で、生まれ育った私の母ふくと（昭和2年）結婚、それを期に南葛飾郡南綾瀬村小谷野(ミナミカツシカグンミナミアヤセムラコヤノ)（現葛飾区堀切(ホリキリ)四丁目）に寝具小売店を開業しました。第一子は生まれてすぐ事故で亡くしましたが、男七人女一人を産み育てました。

長兄の利夫(トシオ)は昭和4年に生まれ、昭和17年府立第一商業に旧制の五年制で入学しました。戦時の在学中の話では、学徒動員先の工場で空襲に会い、一旦生徒全員で学校に戻った後一人渋谷から我家の葛飾小谷野まで約18キロの道を約5時間かけて歩いて帰って来たと話してました。昭和22年24期生として五年制で卒業。その後早稲田高等学院に2年行き、早稲田大学に入学しましたが、身体を壊し中退して家業の寝具小売店を継ぎました。一商の卒業時に成績優秀にて、文部大臣賞を受賞したのを喜んでいたようです。（平成3年3月死亡、享年61歳）

姉の静子(シズコ)は昭和7年生まれで現在85歳で健在です。男ばかりの家で私の小さい時はもう一人の母親でした。

次兄昭二(ショウジ)は昭和19年に10歳で病死しました。食糧難の時代でした。

三兄良三(リョウゾウ)は昭和14年生まれで、在学中は11人制（現在は7人制）のハンドボール部に入部し現在のサッカーと同じ大きさのグラウンドを走り廻っていました。昭和32年卒業34期生で卒業後は商事会社に入社、七年在籍、その間に身体を壊して久里浜の病院で療養生活を送り、そして退社、家業につく事になります。（平成25年6月病死、享年74歳）

四兄五郎(ゴロウ)は中学卒業後家業に（平成25年3月病死、享年71歳）

五兄修一(シュウイチ)は昭和18年生まれで入学してすぐ入ったクラブは野球部でした。私と学年で3年違いますが、かなり影響を受けました。昭和36年卒業38期生で、その頃、長兄利夫が家業の小売店を拡大しつつあり、修一も家業につく事になります。

そして誠之助(セイノスケ)です。昭和20年生まれ、五兄修一の影響もあり、即野球部に入部、その入学した年の三年生が夏の東京大会で優勝して夏休みに全国軟式野球大会で

大阪の藤井寺球場へ行く事になりました。その時、当時の野球部監督の釣流英明先生が「一年生で一人連れてゆこう。」のひとことで私が選ばれ行けた事は幸運でした。昭和39年卒業41期生です。私の兄達と一緒で家業に就きました。

次に弟の悠(ユウ)で昭和22年生まれで、やはり野球部へ、後述の従甥秀幸(ヒデユキ)と共に都大会で優勝して関東大会に出場してます。昭和41年卒業43期生で法政大学に進学して卒業後は家業にやはり就く事になりました。(平成28年11月病死、享年69歳)

家業の寝具小売店は大型量販店(スーパーマーケット)等の進出・隆盛時代に入り、廃業してゆく事になります。

これで兄弟五人です。お話して来ましたが兄弟大変仲が良く、幼い頃は荒川の河川敷が近いので、ハゼを釣ったりグラウンドで日が暮れるまで野球をやったり、成人してからは夜、全員で飲みに行ったり、休日はゴルフを一緒にやったり、悪い事も良い事も教わりました。「お前の兄弟すこし可笑しいんじゃないか?」とよく言われました。

次に従甥になります。父と母が結婚した、昭和2年頃に父の兄も富山から漁師を辞めて上京、父の製綿業を譲り受けて始めました。その一人娘(従姉)の息子で従甥になる秀幸(ヒデユキ)と幸夫(ユキオ)です。

秀幸は昭和21年生まれ、入学後野球部に入り私の一年後輩になります。三年生の時東京大会で優勝、関東大会に出場、国体出場のかかった試合で惜しくも敗れました。昭和40年卒業42期生、卒業後家業の製綿業に就きました。

幸夫は昭和25年生まれ、入学してから友人と音楽関係の同好会をやってました。昭和44年卒業46期生、一旦家業に就きましたが、ゴルフとの出会いがあり、アシスタントプロテストに合格、ゴルフの世界へ、ツアープロには成れなかったようです。

ここまで兄弟五人と従甥二人で男七人です。ここで17年の間を空けて女四人になります。

三兄良三の長女洋子(ヒロコ)(昭和42年生まれ)が入学します。在学中は英会話クラブ、昭和61年卒業63期生、卒業後は百貨店に就職します。

次に弟悠の娘三人が一年おきに入学します。長女の珠子(タマコ)は昭和48年生まれでクラブに入らず、よく本を読んでいたと記憶しています。卒業は平成4年69期生で建設関連の会社に就職しました。次女の幸子(サチコ)(昭和51年生まれ)は在学中はダンス部に入部、平成6年71期生として卒業、就職先は医療関係の会社でした。最後に三女晃子(アキコ)(昭和52年生まれ)姉の幸子と同じダンス部に入り平成8年卒業73期生、食品関連の会社に就職します。

以上で「ナガタニ・イレブン」十一人です。この十一人の同期の方々が「永谷」をそれぞれ思い出して頂ければ幸いと思い長々とお話しました。

昭和22年卒業の24期生から平成8年卒業の73期生までの49年の間にごく近い身内で十一人の卒業生とは都立第一商業高校の魅力だと思います。

父良一が9歳で富山から上京し、学校にも行けず子供達を戦前戦後を通じて育て、商売をやっている者にとっては第一と名の付く商業高校に5人行かせて孫達も6人行った事は大変嬉しかったと思います。

私達兄弟は前述のように仲が良く食事時はよく学校の話題になり、私も高校受験は都立一商一本に絞りました。兄達弟も同じ思いで他の高校には受験しなかったと思います。又両親の喜ぶ顔が見たいのと兄弟と共通の話題も欲しかったのかもしれません。

最後に卒業生に立派な方々が大勢いらっしゃる東京都立第一商業高等学校を卒業できた事を大変嬉しく誇らしく思いここで話を終わらせて頂きます。

ありがとうございました。

永谷家の家系図

- 父の姉
- 父の長兄 ― 従姉
  - ▶従甥　秀幸(昭和21年1946年生)〈昭和40年卒42期〉
  - ▶従甥　幸夫(昭和25年1950年生)〈昭和44年卒46期〉
- 父の次兄
- 父　良一(明治34年生)
  - 母　ふく(明治38年生)
    - ▶長兄　利夫(昭和4年1929年生)〈昭和22年卒24期〉
    - 姉　静子(昭和7年1932年生)
    - 次兄　昭二(昭和10年1935年生)
    - ▶三兄　良三(昭和14年1939年生)〈昭和32年卒34期〉
      - ▶姪　洋子(昭和42年1967年生)〈昭和61年卒63期〉
    - 四兄　五郎(昭和16年1941年生)
    - ▶五兄　修一(昭和18年1943年生)〈昭和36年卒38期〉
      - ▶姪　珠子(昭和48年1973年生)〈平成4年卒69期〉
      - ▶姪　幸子(昭和51年1976年生)〈平成6年卒71期〉
      - ▶姪　晃子(昭和52年1977年生)〈平成8年卒73期〉
    - ▶誠之助(昭和20年1945年生)〈昭和39年卒41期〉
    - ▶弟　悠(昭和22年1947年生)〈昭和41年卒43期〉
- 父の妹

▶印は一商卒業生です

他の甥・姪は省略しました。

父

母

利夫

良三

修一

誠之助

悠

奨学生だより

拝啓　梅花の候、皆さまにおかれましては、ますますのご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私はこの四月から中央大学商学部経営学科フレックスコースに進学いたします。高校在学中は、一商奨学生として奨学金の給付を受け、同窓会の皆さまにご支援いただき、とても感謝しています。本当にありがとうございます。いただいた奨学金で、日商簿記検定二級・三級、全商電卓検定、情報処理検定、英語検定、ＳＴＥＰ英語検定、ＴＯＥＩＣ、ＩＴパスポートなど、様々な試験に積極的に挑戦することができ、充実した高校生活を送ることができました。特に日商簿記二級の取得は、一度落ちたこともあり、励ましてくれる仲間や、分からない所を細かく丁寧に図解してくれる先生の存在は、当たり前ではなく、有り難いことなのだと気づきました。私は将来、フリーのウエディングプランナーになりたいと思っています。そのために、進学後は企業の仕組みやこれからの顧客のニーズについて研究を、特に力を入れて取り組みます。そして卒業後はブライダル企業に就職し、プランナーの知識や経験を積み、三十代後半までに起業します。その中で、今まで私を支えてくださった、同窓会の皆さまをはじめ、家族、仲間に、社会貢献という形で恩を返していきたいです。一商で得たものは、私の一生の財産です。

略儀ながら、書中をもちまして御礼申し上げます。寒さのなお厳しい折、皆さま元気でお過ごしくださいますよう、お祈り申し上げます。

平成二十九年二月七日

三年Ｂ組　Ｎ・Ｎ

一商鉢山会　御中

❖　❖　❖　❖

拝啓　桃の節句も間近となり、長かった冬も終わろうとしていますが、同窓会の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私はこの四月から桜美林大学芸術文化群造形デザイン専修に進学いたします。大学では何事も積極的に取り組み、充実した大学生活にしたいと思っています。高校在学中は一商奨学生として奨学金の給付を受け、同窓会の皆様に支えていただき、とても感謝しています。私は勿論、家族一同感謝の気持ちでいっぱいです。奨学金を受けた者として恥ずかしくないよう、より勉学に一層精進して参りたいと思います。

第一商業高校で過ごした三年間はとても充実した三年間となりました。特に印象に残ったことは、文化祭のパンフレットの表紙に選ばれたことと、ＰＲ看板で入賞したことです。私は小さい頃から絵を描いたり物を作ったりすることが大好きで、いつかそれを将来で生かせたらいいなと思っていました。文化祭は様々な年代の人が来るので、それに合わせて、皆から愛される様な、丸くて可愛く親しみやすいデザインでいこうと思いました。そしてできるだけ目立つ様色合いもカラフルでポップにしました。結果としてポスター賞、パンフレット賞、チケット賞、全部一位をとることができて本当に嬉しかったです。ＰＲ看板の方も、パーツがはみ出ていくつか取り除かなければいけなかったのは少し残念でしたが、一番手作り感があるハンドメイド賞をとることができて良かったです。

私が自分の得意なことをもっと得意にしたいなと思ったのは、私の絵や発想を褒めてくれた友人や支えて下さった先生方や同窓会の皆様がいてくれたからです。たくさんの方にお世話になり、本当に感謝しています。

卒業後は第一商業の卒業生としての自覚と責任感を持ち、学校生活で学んだ礼儀などを忘れず、それを糧として、精一杯学問に励みたいと思っています。

末筆ではございますが、同窓会の皆様のますますのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成二十九年二月八日

敬具

三年Ｂ組　Ｈ・Ｈ

❖　❖　❖　❖

拝啓　残寒の候、同窓会の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私はこの四月から株式会社住機に就職いたします。最初の内は新しい環境に慣れたり仕事を覚えたりと目の前のことでいっぱいになってしまうと思いますが、社会人としての誇りや責任を持って精進して参ります。

高校在学中は一商奨学生として奨学金を給付して頂き本当にありがとうございました。奨学金のお陰で簿記や電卓、英語、秘書実務検定といた多くの検定資格を取得することが出来、また部活動や委員会、行事を通してとても有意義な高校生活を送ることができました。

私が高校三年間の中で一番頑張ってきたことは部活動です。

私は高校三年間バレーボール部として

富里ゴルフ倶楽部
千葉県山武郡芝山町
小原子773
http://www.tomisatogolf.net/

カレドニアン・ゴルフクラブ
千葉県山武郡横芝光町
長倉1658
http://www.caledoniangolf.net/

グリーンスピード14フィートの高戦略コースを
お楽しみください。
詳しくは、各コースのホームページをご覧ください。

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-3-29 VORT紀尾井坂2階
東京グリーン富里カレドニアン株式会社
代表取締役会長　早川　治良(31期)
Tel 03-3237-8411　Fax 03-3237-8417

活動してきました。現役の時は辛いことも沢山あり正直辞めたいと思ったこともありました。それでもチーム、自分の目標達成の為に毎日努力を重ね頑張ってきました。チームの目標であった都ベスト十六に入ることは達成出来ませんでしたが、三年生の引退試合で自分の目標を達成出来た時は本当に嬉しかったし、最後まで部活動を続けてきて良かったと思いました。私は部活動を通して一つの目標に向かって努力する大切さや無駄な経験は一つもなく全部自分が成長する為に必要なことだと学べて精神面で成長出来ました。

多校との練習試合や遠征に行く機会も多かったことから挨拶や気配り、身だしなみ、感謝の気持ちをもつといったこと等社会に出て当たり前のことも学ぶことが出来ました。このような経験が出来たのは同窓会の皆様をはじめ家族や苦楽を共にしてきたチームメイト、周りの友人や先生方の支えがあったからだと思い本当に感謝しています。

就職先では第一商業で経験したことを自信に持ち、周りへの感謝の気持ちや自分らしさを忘れずに立派な社会人になって社会に早く貢献出来るよう精一杯頑張っていきます。

末筆ではございますが、今後も同窓会の皆様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

平成二十九年二月十六日

三年E組　K・Y

都立一商奨学会　御中

❖　❖　❖　❖

拝啓　立春を過ぎてもなをきびしい寒さが続いていますが、同窓会の皆様にはお健やかにお過ごしのことと拝察しております。

さて、私はこの四月からトッパン・フォームズ・オペレーション株式会社に就職いたします。第一商業高校在学中は、一商奨学生として奨学金の給付を受けさせていただき、三年間しっかりと部活に集中することができました。本当にありがとうございました。部活で三年間集中することができたのは、一商奨学金のおかげです。私は高校に入学したら、アルバイトをして家計を支えなければならないと考えていました。ですが、奨学金で、学費や家計を賄うことができ、アルバイトをするはずだった時間を部活動とその練習に使うことができました。そして、三年間の部活動の大会で優秀賞をいただくことができました。これも一商奨学金あってこその成果だと、誇りに思っています。教材費や学費の援助、本当に感謝しております。

略儀ながら書中を持ちまして御礼申し上げます。同窓会の更なるご発展を心よりお祈りし、なお、今後ともよろしくお願いします。

敬具

三年B組　M・Y

平成二十九年二月十七日

❖　❖　❖　❖

拝啓　梅花の候、同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私はこの四月から明治学院大学経済学部・経営学科に進学いたします。大学では第一商業で学んだ簿記についての学問をより深く学び、何事にも積極的に取り組み、苦手なプレゼンテーション能力を高め、卒業後の社会生活に活かせるよう充実した生活をしていきたいと思っております。高校在学中は、一商奨学生として奨学金を給付していただきとても感謝しております。いただいた奨学金で検定を受け、多くの資格を取得することが出来、第一志望の大学にも合格することができました。

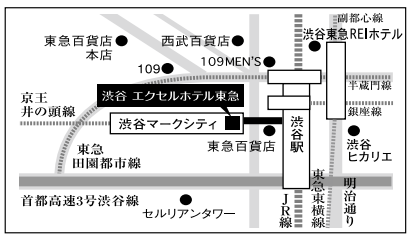
第一商業高校で過ごした三年間はとても有意義で充実したものでした。検定勉強では、先生方に辛抱強く指導していただき、諦めず最後まで努力することで結果に繋がるということを学びました。委員会活動では、広報委員会に所属し、第一商業高校生の代表として文化祭や説明会での受付などに取り組み、社会に出て通用する礼儀などを学びました。部活動においては、バドミントン部に三年間在籍し、先輩や後輩など年齢の違う集団での過ごし方など、社会生活を円滑に送る方法を学びました。これほど充実した高校生活を送ることができたのも、支えて下さった同窓会の皆様や先生方のおかげだと思っております。本当にありがとうございました。

末筆ではございますが、同窓会のますますのご発展を心よりお祈りし、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

三年C組　W・M

平成二十九年二月十七日

日本料理 旬彩 SHUN-SAI
地上100mの眺望と滋味豊かな料理に出会う
半個室プラン
プライベートな空間でお愉しみいただける日本料理のパーティープランです。
【期　間】 2018年3月31日(土)まで
【時　間】 17:30〜23:00 (ラストオーダー 21:00)
【料　金】 お1人さま 10,000円 (税金・サービス料込み)
【人　数】 10名さま〜24名さままで
【内　容】 会席料理 (7品) ＋フリードリンク (2時間)
ご予約・お問い合わせは 日本料理「旬 彩」03-5457-0131 (直通) まで


■JR(山手線・埼京線・湘南新宿ライン)
東京メトロ(銀座線・半蔵門線・副都心線)
東急(東横線・田園都市線)「渋谷駅」直結
京王井の頭線「渋谷駅」直上
EXCEL HOTEL TOKYU
渋谷 エクセルホテル東急
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-2(渋谷マークシティ内)
Tel: 03-5457-0109 Fax: 03-5457-0309
www.shibuya-e.tokyuhotels.co.jp

第4回 ホームカミングデー

一商の歴史の展示会

第4回ホームカミングデーが昨年11月26日に開催されました。ホームカミングデーとは卒業生が母校に集まり、母校愛と同窓生同士の友情を確認し合う集いです。昨年のホームカミングデーの日にも例年のごとく生徒さん達による演技や茶道部の皆さんにお点前（お茶をたてていただく）等でご協力をいただきました。昨年はそれ以外に同窓生側からも独自のイベントを展開しました。そのひとつが歴史資料委員会による展示、一商の歴史の展示会の開催です。貴重なアルバム等見どころ満載の展示コーナーを設営して貰いました。それともうひとつが「終活セミナー」。その業界に勤務されている卒業生・岩佐芳一さん（45期）が講師となってセミナーを開講して頂きました。松森世津子さん（41期）による朗読、いずれも好評をいただきました。特に終活セミナーは続きの話を聞きたい、と言うリクエストもありました。本年のホームカミングデーで第二弾の企画を検討しているところです。いずれにしてもホームカミングデーは一商在校生と同窓生による手作りの企画で、と考えております。同窓生の皆様の参加ご協力、応援のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成二十八年ホームカミングデーご参加の皆様

小林三郎（30期）　小林夫人　菊池敏郎（32期）　吉田清一（32期）
木村修一（33期）　木村照一（33期）　菊池奈々子（34期）　水野　汎（34期）
大橋純子（34期）　大橋佳夫（35期）　大森東亜（37期）　石田謙司（37期）
秦　和夫（37期）　小野捷司（37期）　中澤捷雄（39期）　井上七郎（39期）
松森世津子（41期）　芥川英子（41期）　千木良克伸（41期）　市毛桂子（41期）
山本　剛（41期）　澤野與志子（43期）　岩佐芳一（45期）　犬飼正行（46期）
中林雅一（46期）　宮崎幹夫（46期）　小林総子（46期）　今井恵子（46期）
山崎松夫（46期）　尾嶋清吾（47期）　大石文雄（47期）　石野道雄（47期）
林　真澄（47期）　近藤恵美子（47期）　太田守洋（47期）　石井富貴子（47期）
中野昇一（47期）　長橋　保（47期）　白井賢一（47期）　瀧口みどり（49期）
綿貫知恵子（49期）（計41名）

茶道部の皆さんによるお点前

終活セミナー

第5回ホームカミングデーのお知らせ（同窓生の集い）

第５回目となりますホームカミングデーを開催します。
卒業生が母校に集い友情をわかちあう集りとして
定着した感のあるイベントです。
同窓生の皆さん、“ホームカミング”してみませんか。
多くの皆さんのご参加をお待ち申し上げます。

●**日　　時**　平成29年11月23日(木) 勤労感謝の日
受付開始　12時00分
校内見学　12時20分
セミナー　13時00分
在校生演技　14時00分
閉会予定　15時00分

●**会　　場**　母校メインアリーナ　渋谷区鉢山町８－１

●**催 し も の**
・校内見学会　ご希望の方は受付を済ませ12時20分に受付に集合して下さい。
・茶道部によるお点前
・セミナー　テーマ「相続に纏(まつ)わる人間模様」
講師　税理士　行政書士
山本剛事務所　所長　山本　剛（41期）
・在校生演技　軽音楽部、ダンス部、バトン部

●**参 加 費**　無料

●**参加申込**　別刷り「同窓会行事参加申込書」をご利用下さい。

●**参加締切**　2017年11月６日

●**実行委員**　菊池敏郎（32期）　中澤捷雄（39期）　松森世津子（41期）　山﨑松夫（46期）

ぶらりウォーキング

平成二十七年の春、第一回目を実施し、好評を頂きました「ぶらりウォーキング」。引続き実施しまして昨年第四回目として「芸術・歴史・学問の街の散策」と題し秋の上野公園、そして第五回目として本年春にお花見を兼ねて玉川上水と神田川を結ぶ「井の頭公園」をぶらりウォークしてきました。以下実施報告させて頂きます。

芸術・歴史・学問の街　散策

主なコース　鶯谷駅…寛永寺…国立西洋美術館…東照宮…不忍池…東大…湯島天神

平成28年10月1日（土）　参加人数 18名

参加者氏名

家田和利（23期）
清水官祐（23期）
永井和雄（23期）
海口頼久（29期）
宮崎保夫（29期）
大久保良子（32期）
加藤時子（35期）
大橋佳夫（35期）
梶浦征治（36期）
秦　和夫（37期）
高戸利子（41期）
渡辺成子（41期）
山本　剛（41期）
山本恵津子（41期）
澤野與志子（43期）
中林雅一（46期）
中林広視（子息）
山崎松夫（46期）

玉川上水と神田川を結ぶ「井の頭公園」観桜会

主なコース　三鷹駅…風の散歩道…自然文化園…井の頭池湖畔…吉祥寺駅

平成29年4月1日（土）　参加人数 34名

参加者氏名

清水官祐（23期）　佐藤恒夫（23期）
永井和雄（23期）　佃　史彦（25期）
海口頼久（29期）　大槻　實（30期）
小林　績（30期）
小林三郎（30期）　小林夫人
野村　宏（30期）　熊井加代子（31期）
菊池敏郎（32期）　吉田清一（32期）
鈴木利之（32期）　田中健一（32期）
濱田玖美子（33期）　大橋佳夫（35期）
加藤時子（35期）　梶浦征治（36期）
大森東亜（37期）　石田謙司（37期）
秦　和夫（37期）　高戸利子（41期）
芥川英子（41期）　渡辺成子（41期）
小川政晴（41期）
浅野勝美（45期）　浅野夫人
岩佐芳一（45期）　黒田敬子（45期）
藤曲真美（45期）　山岸英斗（46期）
中林雅一（46期）　山崎松夫（46期）

ぶらりウォーキングのご案内

第６回　都心の庭園 小石川植物園から後楽園へ

同窓生の親睦を図る「ぶらりウォーキング」、多くの方にご参加いただいております。
この秋も安全で健康的な代表的な国内有数の緑豊かな公園２つを
選びました。
最初は小石川植物園です。今から300年前の徳川幕府が設けた
「小石川薬園」の日本最古の植物園です。
園内には「ニュートンのリンゴの木」など由緒ある樹や植物、
そして変化に富む地形に植物が植えられています。
次は小石川後楽園、東京に残るこれまた江戸時代の深山幽谷です。
庭園は水戸徳川家二代藩主、光圀の時代に完成の
「回遊式築山泉水庭園」と呼ばれています。

幕府が設けた旧小石川薬園前

●**日　　時**　平成29年10月21日(土)
　　集合10時　　出発10時15分
●**集 合 場 所**　白山駅(都営地下鉄三田線)改札口
●**行　　程**　白山駅→小石川白山教会→
　　小石川植物園→伝通院→小石川後楽園
●**会　　費**　１，０００円（入園料、傷害保険料）
　　昼食会(自由参加)会費実費
●**申込締切日**　平成29年10月６日(金)

ニュートンのリンゴの木

ソメイヨシノ林

第７回　神宮外苑から新宿御苑

第７回目となります「ぶらりウォーキング」、選びましたコースは
来るべく2020年開催の東京オリンピックで話題の
新国立競技場の近辺をウォークしてみようと思います。
もちろんまだ建設途中でまだその姿を見ることは出来ませんが、
何かと注目を浴びた施設です。
見学がてら周辺の施設、絵画館や新宿御苑に回ってみようと思います。
特に季節は春、新宿御苑の桜も見ごろを迎えるころだと思われます。

絵画館

●**日　　時**　平成30年４月７日(土)
　　集合10時　　出発10時15分
●**集 合 場 所**　外苑前駅（地下鉄銀座線）改札口
●**行　　程**　外苑前駅→絵画館前→国立競技場前
　　→千駄ヶ谷駅→新宿御苑
●**会　　費**　５００円（入園料、傷害保険料）
　　昼食会(自由参加)会費実費
●**申込締切日**　平成30年３月23日(金)

東京都体育館

新宿御苑

●**幹　　事**　親睦委員会
　　ウォーキング部会　海口（29期）　梶浦（36期）　芥川（41期）　中林（46期）　山崎（46期）
●**参 加 申 込**　別刷り「同窓会行事参加申込書」をご利用下さい。

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

東京校歌祭

「東京都旧制中学の卒業生が一年に一度集い、母校の校歌を歌いましょう」という趣旨に基づき平成五年に第一回が開催されました東京校歌祭。我が校は第五回目から参加しておりますが、さてその理念とはどのようなものなのでしょうか。第十四回目のプログラムには井上会長のメッセージがあります。その一部をご紹介させていただきます。

「校歌は校長や指導的な先達の方々が、その理念や理想を情熱をこめて謳いこんだものです。それらは長く生徒達に歌い継がれ夫々の学校の校風と伝統を形作ってきました。私達は今でも、機会ある毎に、感激をもって校歌を高唱して過ごした青春の日々を忘れる事は出来ません。校歌祭はこの心を若い後輩の人達にも伝えようとするものです」

いかがです？「青春の日々」…いい言葉ですね。青春の日々を忘れぬように。その為に、皆さんの為に、東京校歌祭はあるのです。

東京校歌祭、昨年は十月二十三日に杉並公会堂で開催され我が一商からは四十二名が参加しました。以下に氏名を記しますが二十三期から五十三期までその年齢差三十歳の卒業生が一堂に会しステージ上で校歌「都の空」と学生歌「あゝ一商」を高らかに歌い上げました。歌唱後、客席に移動し他校の歌唱を鑑賞し、最後に「あおげば尊し」を参加者全員で歌い上げ、気分は一気に卒業式に参列した学生時代に逆戻り思わずジーンとなって、閉会となりました。

平成二十八年十月二十三日
ご参加の皆さんです。

家田和利（23期）　清水官祐（23期）
佐藤恒夫（23期）　酘島一郎（23期）
永井和男（23期）　愛甲　汎（25期）
長坂専司（29期）　大槻　實（30期）
菊池敏郎（32期）　吉田清一（32期）
木島邦彦（32期）　稲村良作（33期）
機所慶三郎（34期）　佐藤弘隆（34期）
大橋佳夫（35期）　飯島惟精（36期）
石田謙司（37期）　井上七郎（39期）
松森世津子（41期）　芥川英子（41期）
千木良克伸（41期）　市毛桂子（41期）
山本　剛（41期）　矢ケ崎秀雄（41期）
藤本寿美（41期）　美細津洋子（41期）
木津孝子（41期）　木村昭男（41期）
井上陽一（41期）　福崎達哉（41期）
内田征剛（41期）　永谷誠之助（41期）
渡辺成子（41期）　倉見義弘（42期）
落合春代（43期）　澤野與志子（43期）
早川　守（45期）　山崎松夫（46期）
中林雅一（46期）　犬飼正行（46期）
松田葉子（52期）　宇津木紀子（53期）

第25回 東京校歌祭に参加しよう！

都立の有名伝統校の同窓生が集い、それぞれの母校の校歌を歌い合う東京校歌祭。第１回が平成５年11月20日に日比谷公会堂で開催されました。

我が一商は平成９年の第５回から参加しております。本年も参加し校歌「都の空」と学生歌「あゝ一商」の２曲を歌います。皆様多数のご参加をお待ち申し上げます。本年は会場が従来と違います。詳細は以下に記しましたがお間違えなきようお願い申し上げます。

1、本番日時

平成29年10月１日（日）14時会場集合
当日の会場でのリハーサルは15時00分の予定で505会議室で行います。
一商の出演は15番目、15時40分です。

2、会場

サンパール荒川
荒川区荒川1-1-1　3806－6531
【都電荒川線】
荒川区役所前下車徒歩２分
千代田線、京成線町屋駅より都電乗換
【東京メトロ】
日比谷線三ノ輪駅下車12分

3、懇親会（校歌祭終了後に開催）

会場　つぼ八　町屋駅前店
03－3892－3719
荒川区町屋1-1-8
オリエントビル２F
会費　3,500円

4、リハーサル

平成29年９月23日（土）14時～15時　　母校一商　４階音楽室

5、実行委員

菊池敏郎（32期）　磯部宏次（41期）　福崎達哉（41期）
千木良克伸（41期）　中林雅一（46期）　山崎松夫（46期）
指揮者・早川守（45期）　ピアノ・松田葉子（52期）

6、参加申込　別刷り「同窓会行事参加申込書」をご利用下さい。

※41期の皆様がこの東京校歌祭の日にあわせて大勢集まることになっております。
他の期の幹事さま、これを機会にご計画されてはいかがでしょうか？

第7回 同窓会ゴルフコンペを終えて

〈開催日〉平成29年6月1日㈭
〈開催場所〉こだまゴルフクラブ

初夏の心地よい好天気の中、恒例の埼玉県「こだまゴルフクラブ」において、盛大に開催されました。

当日は、42名の方が参加され、各組同期生を中心に和気藹々とアウト5組イン6組に分かれ、優勝を目指して元気にスタートして行きました。

表彰及び懇親会は、運営委員長の30期小林さんの挨拶、乾杯の音頭で始まりました。

優勝は38期岡村勝良さんがアウト43、イン48ネット71・8で見事優勝、準優勝は41期上鈴木さんがアウト48、イン44ネット72・8で、女子の部優勝は34期津村由紀子さんがアウト53、イン51ネット74で2年振りに返り咲きました。

男子の部ベスグロは38期梅原隆志さんがアウト41、イン40グロス81で昨年に続きしかも1打縮めて獲得しました。女子の部ベスグロは38期大野進さんの奥様津波子さんがアウト46、イン47グロス93で獲得しました。なお、BBには41期中山隆夫さんが獲得しました。

今年も上位入賞の他飛び賞を沢山設け、一人でも多くの参加者に行き渡るようにしました。さらに38期大野進さんから、幹事側が準備した賞品以上の沢山の副賞賞品をご寄贈いただき、お陰で参加者全員に漏れなく行き渡り、他のコンペでは例のないものになりました。

そして1、2位の賞品は黒毛和牛のステーキや大野さんからは高級中華スープの素の他ここには書ききれない程多種類の商品（賞品）は、全部食材ですのでご自宅に帰ってからも又喜びを味わえたことでしょう。

終始和やかに無事終了、お開きになりました。

今年は48期から2名エントリーしていましたがお一人は直前に体調を崩され不参加になりました。さらに次世代からの参加が望まれますので、機会あるごとにお声掛けをしてゆきたいと思います。

来年は100周年記念行事が6月2日㈯開催されますので、5月16日㈬に「こだまゴルフクラブ」にて行います。

参加者氏名

小林三郎（30期）　小林夫人
楠本政雄（32期）　神蔵高史（32期）
田中健一（32期）　小髙和夫（32期）
有馬栄三（32期）　菅原英夫（32期）
小澤重信（34期）　鳴澤静子（34期）
津村由紀子（34期）　伊藤俊一（35期）
菊地由美子（35期）　相原　弘（36期）
佐藤千秋（36期）　鈴木　勇（38期）
飯山常成（38期）　岡村勝良（38期）
大野　進（38期）　大野夫人
阿久津さとみ（大野氏親族）
吉田奉宣（38期）　田中文高（38期）
栗林正幸（38期）　梅原隆志（38期）
前田勝弘（38期）　野本光夫（39期）
樋口日出夫（40期）　福原敬三（40期）
吉田一夫（40期）　神谷正彦（40期）
森本勝治（40期）　中山隆夫（41期）
上鈴木通善（41期）　内田征剛（41期）
井上陽一（41期）　永谷誠之助（41期）
千木良克伸（41期）　佐藤哲雄（43期）
山田正勝（43期）　田中　覚（43期）
須藤常宏（48期）

第８回 ゴルフコンペのご案内

第８回都立第一商業高校同窓会ゴルフコンペを下記要領で実施いたします。
ゴルフを通して、懐かしい人々と集い、思い切り楽しんで頂くと同時に、
新たな交友の輪を広げて頂ければと思います。
多くの皆さんのご参加をお待ち申し上げます。
なお、優勝者には「同窓会長賞」を贈呈いたします。

実施要項

●開催日

平成30年５月16日（水）
募集人数　20組80名（先着順）

●開催場所

こだまゴルフクラブ　〒367-0203 埼玉県本庄市児玉町入浅見1060
TEL 0495－72－5151　FAX 0495－72－3333

●集合時間

各自スタート時間の40分前迄にご集合下さい。
スタート時間　１組目　９時頃

●プレー代

キャディ付（1R・4B）11,000円+参加費2,000円（乗用カート、昼食付）
（賞品代、パーティ代含む）

●申込締切日

平成30年４月27日（金）

●幹事

運営委員長　小林三郎（30期）
運営委員　　津村由紀子（34期）　鈴木勇（38期）　野本光夫（39期）
　　上鈴木通善（41期）　千木良克伸（41期）

税理士法人　**櫻井・田村事務所**

代表社員　公認会計士・税理士　櫻井　欣吾（39期）
代表社員　公認会計士・税理士　田村　靖
税理士　月崎　匡人
公認会計士試験合格者　植本　雅樹

〒182-0034　東京都調布市下石原3－65－33
TEL　042－486－0213
FAX　042－487－2968
e-mail　info@sakurai-kaikei.info

お気軽にご相談ください
☆ 会社の設立から決算・申告等
　法人に関する各種税務相談
☆ 所得税の確定申告等
　個人に関する各種税務相談
☆ 相続税・贈与税のご相談
☆ 経営計画・経営分析等の経営相談

一商祭に同窓会「パネルと歴史資料展」コーナー

昨年10月2日㈰に開催された第69回一商祭に１００周年を迎える学校からの要請により同窓会として初めて参加することになり、歴史資料委員会がこれまで長年にわたって集めてきました一商関係の貴重な資料を展示することになりました。現役の生徒のほか、一商祭に参観に来られたＰＴＡのご父母、また、同窓生の皆さんにもイベント・ニュースなどを通して案内し見学してもらうことにし、学校の歩みと同窓生たちの活躍の足跡を辿るまたとない機会となり、好評を博しました。展示は校舎2階のエレベータ前ロビーフロアで、パネル展示と陳列ケースの資料展示により行われました。

なお、この歴史資料展は、昨年11月19日㈯に開催されたホームカミングデーでは展示フロアを1階ロビーに移して出席した同窓生の閲覧に供されました。

一商祭入口

展示パネル

展示ケース

展示観覧風景

展示の主な内容は次の通りです。

パネルは、創立時校舎（大正期・１９２０年代）、戦後校舎・校庭風景（１９４７年頃）、校舎一望（１９６０年、１９７８年）、田園家塾（１９３４年頃）、生徒大会（１９５５年）、野球部全国大会出場入場行進（１９５６年）、「第24回東京校歌祭ポスター」（２０１６年）。

刊行物は、『40年の歩み』（創立四十周年記念誌）、『50年の歩み』、『六十年の歩み』、『七十年の歩み』、『八十年の歩み』、『創立九十年記念誌』、『鉢山経済クラブ二十年の歩み』（一商同窓生経済人有志クラブ）、『関西鉢山会50年の歩み』（一商同窓会関西鉢山会）、『大陸を歩みて』（戦前の修学旅行記、昭和６年）、『創立十五周年記念教育要覧』（昭和９年）、『一商縮刷版（創刊号～１００号）』、雑誌「東光」（復刊第1号～第62号）。新聞・冊子は、「一商学報」（昭和６、15年）、「東光　第六号」（昭和９年）、「はちやま　第1号」（１９６４年）、「はちやま№52」（２０１６年）、会報「鉢山クラブ」（創刊号１９６６年）。『都立一商吹奏楽部創部80周年記念誌』。アルバム等は、１期生（大正13年）、13期生（昭和11年）、37期生（昭和35年）の卒業アルバムのほか、大陸修学旅行記念写真、教練演習写真、11期生記念アルバムなど。

教科書は、戦前の英語『音標文字の解説』（大正15年）、修身『吾往録』（昭和13年）、『New English in Business』（昭和29年）、『Day Today English』（昭和24年、戦後初の英会話教科書）、英語副読本「Picture Weekly」（抜粋、昭和18年）。

同窓生・関係者の業績は、『明治大正史（上・下）』、『昭和史Ⅰ・Ⅱ』（各元東大教授中村隆英20期）、『新編英和活用大辞典』（市川繁治郎15期他編）、『イギリス流通証券法』（元一商校長武市春男）、『ぼくのニューヨーク地図ができるまで』（植草甚一３期）、『銀座清月堂いまむかし』（水原庸光９期）、『パラグアイにかけた夢』（豊歳直之31期）、『江戸明珍家の研究』（石田謙司37期）、直木賞作家作品、『魚河岸ものがたり』（森田誠吾20期）。『チェ・ゲバラ伝』（三好徹25期）、『多角方式英語問題集』（都立一商英語研究会編）。

そのほか、「名門高校の校風と人脈（都立一商）」（週刊エコノミスト２０１５年６月27日号）とともに「第一商業出身の主な著名人」（同窓会・歴史資料委員会撰）を展示しました。

同窓会の「パネルと歴史資料展」コーナーは、今年も一商祭およびホームカミングデーに出展される予定ですので、未見の方はどうぞ母校へご来校ください。

なお、戦前の一商の教科書などありましたらご寄贈願います。

平成29年度　事業計画日程（案）

期　日	時　間	行　事	開催場所他
平成29年			
4月　1日㈯	—	第５回ぶらりウォーキング	井の頭公園、玉川上水他
4月　7日㈮	9：30	入学式	都立一商
4月　8日㈯	15：00	校歌振興会　総会・実行委員会	小山台会館
4月14日㈮	15：00	奨学会監査	都立一商
4月16日㈰	14：00	都立高校同窓会連絡協議会	青山一・あおしま
4月17日㈪	16：00	100周年実行委員会（第4回）	都立一商
6月　1日㈭	—	第７回ゴルフコンペ	こだまゴルフクラブ
6月　2日㈮	14：00	同窓会決算監査	同窓会事務所
6月　4日㈰	18：00	校歌振興会実行委員会	西高会館
6月10日㈯	14：00	会報53号編集最終会議④	同窓会事務所
6月12日㈪	14：00	第１回正副委員長・常任理事会合同会議会議	都立一商
6月21日㈬	15：30	学校運営連絡協議会	都立一商
6月30日㈮	—	会報53号発送	東京発送
7月30日㈰	13：00	総会	渋谷エクセルホテル東急
	15：00	懇親会	
9月23日㈯	14：00	東京校歌祭リハーサル	都立一商（音楽室）
10月　1日㈰	—	東京校歌祭	サンパール荒川
10月　1日㈰	—	一商祭	都立一商
10月15日㈰	14：00	都立高校同窓会連絡協議会	青山一・あおしま
10月21日㈯	10：00	第６回ぶらりウォーキング	小石川植物園他
11月13日㈪	未定	第２回正副委員長会	都立一商
	未定	第２回常任理事会	
11月23日㈭	13：00	第５回ホームカミングデー、セミナー	都立一商
12月16日㈯	未定	イベント反省会	同窓会事務所
平成30年			
1月27日㈯	12：00	正副委員長会（初回）	同窓会事務所
2月上旬	—	同窓会入会同意書、先払年会費請求書（校長あて）	学校経営企画室
2月中旬	15：30	学校運営連絡協議会	都立一商
2月中旬	未定	資格取得奨励賞	都立一商
3月　8日㈭	未定	卒業式（会長挨拶）	都立一商
3月22日㈭	未定	新入生説明会	都立一商(会則、奨学会、著名人)

一商同窓会　平成29年度役員改選（案）

役職	委員会等	氏名	期
顧　問		礒　正格	24
顧　問		寺口真夫	28
顧　問		高橋慎三	28
顧　問		大槻實	30
相談役		機所慶三郎	34
相談役		坂下賢三	35
相談役		白川健二	35
相談役		井上七郎	39
名誉会長		小林三郎	30
〈執行役員〉			
会　長	記念誌編集委員長 兼広報委員長	石田謙司	37
副会長	総務委員長	中澤捷雄	39
副会長	財務委員長	山本剛	41
副会長	企画委員長	小野捷司	37
副会長	親睦委員長・事務局次長	山﨑松夫	46

役職	委員会等	氏名	期
常任理事	記念誌編集副委員長 兼広報副委員長	大森東亜	37
常任理事	記念誌編集副委員長 兼広報副委員長	秦　和夫	37
常任理事	広報副委員長	大橋佳夫	35
常任理事	財務副委員長	倉見義弘	42
常任理事	総務副委員長		
常任理事	親睦副委員長	岩佐芳一	45
常任理事	親睦副委員長	芥川英子	41
常任理事	親睦副委員長	市毛桂子	41
常任理事	企画副委員長	佐藤房子	42
常任理事	事務局長	千木良克伸	41
監　事		菊池敏郎	32
監　事		粕谷幸男	45
監　事		飯塚昇	47

執行役員は全員100周年記念準備委員会を兼任します。

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

平成28年度　都立一商同窓会　会計報告

●収支計算書（平成28年４月１日～平成29年３月31日）

（単位：円）

収入の部	予算額	決算額	差異(予算−決算)
先払年会費収入	2,400,000	2,232,000	168,000
年会費収入	1,500,000	1,260,100	239,900
賛助会費収入	3,000,000	2,468,400	531,600
総会会費収入	200,000	230,000	△30,000
親睦会会費収入	200,000	62,037	137,963
事務受託収入	120,000	120,000	0
事務所使用料収入	540,000	540,000	0
広告料収入	260,000	258,000	2,000
受取利息	40,000	17,492	22,508
雑収入	0	19	△19
当年度収入合計（A）	8,260,000	7,188,048	1,071,952
前年度繰越収支差額	1,756,041	1,756,041	0
収入合計（B）	10,016,041	8,944,089	1,071,952

支出の部	予算額	決算額	差異(予算−決算)
会報製作費	1,600,000	1,727,778	△127,778
会報発送費	1,200,000	1,186,138	13,862
総会費	600,000	600,684	△684
親睦費・諸行事	400,000	282,130	117,870
諸行事協賛金	40,000	20,000	20,000
慶弔費	40,000	46,440	△6,440
家賃	1,800,000	1,788,480	11,520
水道光熱費	150,000	117,885	32,115
事務費	1,100,000	1,045,098	54,902
交通費	300,000	306,454	△6,454
会議費	200,000	172,618	27,382
通信費	200,000	111,689	88,311
消耗品費	600,000	600,278	△278
振込手数料	100,000	74,148	25,852
雑費	240,000	250,647	△10,647
生徒募集費支援	180,000	202,500	△22,500
就職対策費支援	80,000	69,021	10,979
部活動奨励費	500,000	300,384	199,616
資格取得奨励費	300,000	256,083	43,917
当年度支出合計（C）	9,630,000	9,158,455	471,545
当年度収支差額(A)−(C)	△1,370,000	△1,970,407	600,407
次年度繰越収支差額(B)−(C)	386,041	△214,366	600,407

100周年行事積立金	300,000	300,000	26年からの累計は90万円

●貸借対照表（平成29年３月31日現在）

（単位：円）

科目	金額	
Ⅰ 資産の部		
現預金		
現金	41,541	
普通預金(三菱東京UFJ銀行渋谷支店)	3,080,650	
振替貯金 664890(年会費･賛助会費)	358,153	
普通預金(ゆうちょ銀行)	24,720	
定期預金(ゆうちょ銀行 周年行事積立金)	900,000	
普通預金(三菱UFJ信託銀行渋谷支店)	33,471	
定期預金(三菱東京UFJ銀行渋谷支店)	2,075,828	
定期預金(ゆうちょ銀行)	1,000,000	7,514,363
基金引当資産		
定期預金(ゆうちょ銀行 周年行事積立金)	1,500,000	
有価証券(国債・野村證券)	5,000,000	6,500,000
流動資産		
前払金	0	
差入保証金	828,000	828,000
資産合計		14,842,363
Ⅱ 負債		
未払金	0	
前受金	124,200	
		124,200
Ⅲ 正味財産の部		
1 基金		
前年度繰越額	13,432,529	
当年度増減額		13,432,529
2 周年行事積立金		
	1,500,000	1,500,000
3 次年度繰越金		
前年度繰越額	1,756,041	
当年度増減額	△1,970,407	△214,366
負債＋正味財産合計		14,842,363

＊予算額と決算額の差異は公会計に則り表示してあります。

平成28年度　都立一商奨学会　会計報告

●収支計算書（平成28年４月１日～平成29年３月31日）

（単位：円）

収入の部	予算額	決算額	差引
受取利息（国債）	2,231,180	2,371,180	△140,000
受取利息（定期）	2,500	2,506	△6
受取利息（普通）	700	56	644
当年度収入合計（A）	2,234,380	2,373,742	△139,362

支出の部	予算額	決算額	差引
奨学金	2,320,000	2,240,000	80,000
支払手数料	63,000	54,432	8,568
会議費	10,000	0	10,000
交通費	0	0	0
その他経費	0	432	△432
当年度支出合計（B）	2,393,000	2,294,864	98,136
当年度収支差額(C=A−B)	△158,620	78,878	△237,498
前年度繰越収支差額(D)	14,440,100	14,440,100	0
次年度繰越収支差額(C+D)	14,281,480	14,518,978	△237,498

●貸借対照表（平成29年３月31日現在）

（単位：円）

科目	金額
Ⅰ 資産の部	
預金	
普通預金(りそな･渋谷)	4,518,978
定期預金(りそな･渋谷)	10,000,000
基金引当資産	
30年国債（大和証券）	139,571,132
資産合計	154,090,110
Ⅱ 負債の部	
未払金	0
負債合計	0
Ⅲ 正味財産の部	
基金	139,571,132
次年度繰越収支差額	
前年度繰越収支差額	14,440,100
当年度収支差額	78,878
正味財産合計	154,090,110
負債及び正味財産合計	154,090,110

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。

● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

平成29年度　都立一商同窓会　収支予算(案)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)　(単位：円)

収入の部	予算額
先払年会費収入	2,280,000
年会費収入	1,200,000
賛助会費収入	2,400,000
総会会費収入	240,000
親睦会会費収入	60,000
事務受託収入	120,000
事務所使用料収入	540,000
広告料収入	250,000
受取利息	15,000
雑収入	0
積立金取り崩し	2,400,000
当年度収入合計(A)	9,505,000
前年度繰越収支差額	△214,366
収入合計(B)	9,290,634

支出の部	予算額
会報製作費	1,200,000
会報発送費	1,000,000
総会費	600,000
親睦費・諸行事	300,000
諸行事協賛金	20,000
慶弔費	20,000
家賃	1,949,000
水道光熱費	120,000
事務費	1,000,000
交通費	300,000
会議費	150,000
通信費	100,000
消耗品費	600,000
振込手数料	75,000
雑費	240,000
生徒募集費支援	180,000
就職対策費支援	70,000
部活動奨励費	400,000
資格取得奨励費	250,000
当年度支出合計(C)	8,574,000
当年度収支差額(A)－(C)	931,000
次年度繰越収支差額(B)－(C)	716,634

監査報告書

都立第一商業高等学校同窓会の平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の収支計算書及び同年度末の貸借対照表は、監査の結果、適正かつ妥当に作成されているものと認めます。

平成29年6月2日

都立第一商業高等学校同窓会
監事　小林三郎（30期）
監事　粕谷幸男（45期）
監事　飯塚　昇（47期）

平成29年度　都立一商奨学会　収支予算(案)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)　(単位：円)

収入の部	予算額
受取利息（国債）　注）	2,231,180
受取利息（定期）	2,500
受取利息（普通）	700
当年度収入合計(A)	2,234,380
前年度繰越収支差額	14,518,978
収入合計(B)	16,753,358

支出の部	予算額
奨学金	2,320,000
奨学金振込み等手数料	63,000
会議費	10,000
当年度支出合計(C)	2,393,000
当年度収支差額(A－C)	△158,620
年度繰越収支差額(B－C)	14,360,358

注）140,000,000×0.02÷2＝1,400,000（利率2.0%）
所得税額210,000及び地方税額70,000を引いた額1,120,000が受取額となる。（6・12月）

監査報告書

都立一商奨学会の平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の収支計算書及び同年度末の貸借対照表は、監査の結果、適正かつ妥当に作成されているものと認めます。

平成29年4月14日

都立第一商業高等学校同窓会
同窓会監事　小林　三郎　　粕谷　幸男
飯塚　昇
PTA会計監査　古舘富士子　　香取　るか

都立一商奨学会について

「田園家塾」の処分が基となり、平成元年より同窓会、PTA、学校の三者により基金1億3千万円の運用で毎年奨学金を支給しており、平成28年度は29名に学費援助を行いました。

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

平成28年度賛助会費および年会費報告

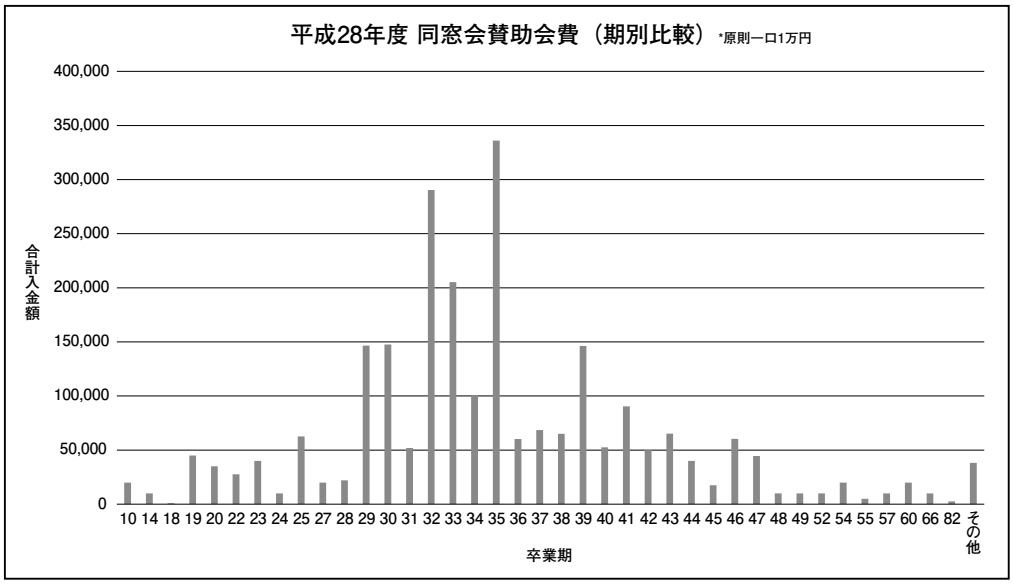
平成29年
３月末日現在

一商同窓会の運営は皆さんから支払っていただいている年会費（定額2,400円）、賛助会費（随意）及び先払い年会費（新規同窓生一律12,000円）によって成り立っています。

本年度は年会費1,260,100円、賛助会費2,468,400円、先払い年会費2,232,000円、合計5,960,500円（昨年度6,941,900円）のご協力を頂くことが出来ましたことをご報告させていただきます。

母校創立100周年募金もお願いしている時に誠に有り難く感謝申し上げます。

この大切な資金は有効に活用すべく役員一同努力いたす所存でございます。



本紙には年会費・賛助会費及び創立100周年記念募金を納入していただいた方々のお名前の一覧が掲載されております。

平成28年度　年会費納入状況

期	合計金額	期	合計金額
11	2,400	39	69,600
14	2,400	40	38,400
15	4,800	41	72,000
17	2,400	42	19,200
18	16,800	43	38,400
19	7,200	44	38,400
20	14,400	45	16,800
22	24,000	46	40,800
23	36,000	47	26,400
24	7,200	48	4,800
25	19,200	49	14,400
27	4,800	52	2,400
28	12,000	53	2,400
29	40,900	54	7,200
30	67,200	55	2,400
31	24,000	57	4,800
32	117,600	60	4,800
33	69,600	62	2,400
34	55,200	63	2,400
35	115,200	66	2,400
36	69,600	67	2,400
37	74,400	82	4,800
38	52,800	92	2,400
		総計	1,260,100

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

我が社を語る〈第三回〉

株式会社オージーフーズ

代表取締役会長　大野　進（38期）

それは、通販ビジネスが、現在のこれほどまで劇的に発展するとは、誰も予測していなかった一昔前に遡ります。全国の旬の品、しかも地元でしか食べられない品、作り手の心がしっかり伝わる品、知り合いに思わず教えてあげたくなる品、家族みんなが話題にする品、継続して買いたくなる食品の数々。これらをメディアで販売したいという一心で、平成元年に独立起業しました。今となってはこれが食品サプライヤーとしての原点であり、常に一貫しています。創業当初、ラジオショッピングやカタログ販売、中でもテレビショッピングが世間に浸透し始め、我が社のこだわり商品は、紆余曲折を経て、電波に乗って大ヒットしました。それらは、現在でも顧客満足度の高い商品群に連なっております。

販売先のお客様をはじめ、全国の作り手の皆さまとの共存共栄を旨とし、いつも感謝の気持ちを強く持って業務を推進していくこと、これが我が社の基本理念です。現在、食品関係の様々な事業を展開しており、北は北海道から南は沖縄の島々まで、逸品を求め、時代のニーズに応えるため東奔西走の日々です。

これまで農水畜産、菓子、飲料、総菜などの加工品とあらゆるジャンルを開拓し、礎を築いてきました。その集大成が、現在看板商品になっております、お正月の定番「おせち」です。セット内容を少しずつ進化させながらも、企画から徹底してこだわり、時にメーカー様とも妥協せずに開発してきましたが、おかげさまで毎年、前年度を上回る売り上げで、実績は伸びております。

さて、今日ここに至るまでには、さまざまな失敗も繰返してきました。貿易業務では、為替の知識不足から赤字に陥ったり、Ｏ１５７の感染症等や、自然災害による被害をもろに受け、大損害を被ることがありました。また、ずっと温めていた販売構想が、大手の会社に持って行かれたこともありました。これらの経験から、危機管理の大切さ、コミュニケーションの強化等、たくさんの事を学びました。ただ、いつも大きなマイナスがあるたび、必ずその後には業績がアップ。失敗を糧にして頑張り抜く気持ちが、そうさせてくれたのだと思います。

私は、現在会長職にありますが、生涯現役でありたいと思っています。この先、ネットビジネス参入を大きな命題として掲げています。社員も、今後の戦略を模索してくれています。一食品サプライヤーからの脱却を考えなくてはならないかもしれませんが、企業理念に沿って、顧客や取引先や媒体との共存共栄を図っていく姿勢に変わりはないのです。社員の幸せをとことん追求し、会社の更なる発展のため、これからも頑張り抜く所存です。

会社概要

会社名　：株式会社オージーフーズ
設立　　：平成元年（1988年）６月
代表者　：代表取締役社長　高橋　徹
資本金　：3,000万円
従業員数：85名（社員56名、パート・アルバイト29名）
　　平成29年３月現在
事業内用：食品卸売事業、通信販売事業、物流事業、
　　フードコーディネート事業

会社概要（所在地）

●本　社
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-32-7　野村不動産南新宿ビル２階
●平和島物流センター
東京都大田区東海1-3-6　プロロジスパーク東京大田４階
●品川冷凍物流センター
東京都品川区八潮3-2-38　大井SRC５階

会社沿革

平成元年●現会長　大野進が株式会社オージーフーズを設立
平成10年●新宿百人町へ本社を移転
平成11年●ジュピターショップチャンネル様　取引開始
　　●おせち販売スタート
平成15年●ディノス様　取引開始
平成16年●現住所（渋谷区千駄ヶ谷）へ本社を移転
平成18年●平和島物流センター（3温度帯対応）開設
平成19年●自社販売「とっておきや」スタート
平成21年●撮影サービススタート
平成26年●高橋徹　代表取締役社長就任
平成27年●品川物流センター稼働
平成29年●現在に至る

1 4温度帯倉庫で対応

冷凍・冷蔵・定温・常温の
4温度帯対応の配送センター

冷凍・冷蔵・定温・常温の4温度帯倉庫を完備しており、様々な温度帯の荷物に対応しています。

2 アソート作業にも対応

冷凍食品の細かなアソート作業もお任せ
年間100万個のクオリティ

テレビショッピングや通販向けの冷凍・冷蔵では数少ないアソート作業に対応。他社が嫌がる細かい作業もお任せください!

3 要望にそった配送サービスに対応

26年間のつながりで築きあげた
配送ネットワーク

ヤマト運輸をはじめとした配送会社とのネットワークも強固! 様々な要望に対応可能ですので、配送に関してもなんなりとご相談ください。

4 BtoCに加えてBtoBにも対応

個人向け通販だけでなく
スーパー、百貨店等の法人向けにも出荷対応

テレビショッピング等通販用の産直倉庫としてもご利用いただいています。また、関東のスーパーや百貨店への出荷もお任せください。

AUSSIE FOODS ☎03-5755-8550 オージーフーズ 検索 Webでもご覧ください!

株式会社オージーフーズ　代表取締役会長　大野　　進(38期)
151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-32-7 NOF南新宿ビル2階
FAX:03-5367-2328　HP http://www.aussie-fan.co.jp

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

寄贈品

（　）内は寄贈者・敬称略

中国明烏盞雨滴天目茶碗
（石田謙司 37期）
南変焼茶碗・佐久知炎仙作
（石田謙司気付・玉置浦二）
九条武子歌掛・入江為守箱書
（石田謙司 37期）

寄贈本

（　）内は寄贈者・敬称略

多角方式英語問題集（都立一商英語研究会編）
（丹沢栄一 37期）
英語活用大辞典・市川繁次郎主幹
（石田謙司 37期）
ぼくのニューヨーク地図ができるまで
植草甚一著　（石田謙司 37期）
満州朝鮮旅行絵ハガキ集2冊
（故・石田正治11期旧蔵）
体育会参加記念バッチ2
（故・石田正治11期旧蔵）
チェゲバラ伝、三好徹著（大森東亜 37期）
魚河岸物語、森田誠吾（大森東亜 37期）
昭和史、明治大正史、中村隆英著
（中村千春夫人）
第一回卒業アルバム
（江頭彰久留米商高校長）
夏季学校施設概覧
（江頭彰久留米商高校長）
ニューイングリッシ イン ビジネス
商業英語教科書　（石田謙司 37期）

東京府立第一商業学校 第1回卒業アルバム(大正13年3月)発見!!

久留米商業高等学校校長江頭彰様が全国の旧制商業学校の史料の蒐集をされており、当校戸田勝昭前校長宛に第1回卒業記念アルバムをお送りいただきました。一部分を史料として掲載いたします。

初代校長 陶山斌二郎と校舎

当時の教職員、校長は足を組んでいる

タイプライター授業

上田龍作氏の顔も見える

鉢山句会を紹介します。

句会報告

飯泉　善一郎(31期)

平成24年6月に発足した当俳句会は、今年で6年目を迎え、設立当初の目標どおり自由で闊達な句会として発展してきております。今回は31回目の句会となり、同窓会事務所で兼題の句（余寒、山笑ふ）と自由題一句の計3句の出句についての選句、合評を楽しく行いました。

今回は選句に先だち世話人より俳句界の大きな動きについて情報提供がありました。それは國内の4団体（國際俳句交流協会、俳人協会、日本伝統俳句協会、現代俳句協会）と三重県伊賀市が、俳句をユネスコの無形文化遺産に登録するために協議会を作ろうとする動きが出てきたというニュースでした。

さて今回の句会で高得点を得た句もしくは話題になった句をご披露いたします(敬称略)

老若の総出で今日の春田打つ（平野37期）
古民家の小暗き土間にある余寒(垂井28期)
戦争を知る木知らぬ木山笑う（小林32期）
山笑う猿の家族のまた増えて（細野32期）
山笑う縁で茶を喫む姑傘寿（大久保32期）
山笑う観覧声で応援す（西村35期）
梅林に暮の時報の届きけり（飯泉31期）

向島百花園吟行（H28.9.24）

俳句に興味をお持ちの方は、是非同窓会（電話03—6455—3731）か世話人飯泉善一郎（電話03—3707—5586）へご連絡下さい。見学も大歓迎です。

企業経営者、人事ご担当者様へ

卒業生の採用をお願い致します。ご連絡は左記にお願い致します。

学　校　☎03—3463—2606（進路指導部）
又は同窓会事務局　☎03—6455—3731

暮らしを彩るペインティング
世界の民俗芸術。

ヒンデローペン……オランダ
アッセンデルフト……オランダ
パンチュールペイザンヌ……スイス
バウエルンマーレライ……ドイツ
ローズマリング……ノルウェー
ジョストボ……ロシア
トールペインティング……アメリカ

世界の全ての技法が習得出来る銀座ソレイユフォークアートアカデミー
カルチャースクールならびに会員制の通信販売を行っています。会員になると、定価より割引価格で商品をお買い求めいただける他、会報誌をお送りいたします。東京銀座・名古屋に店舗・教室を置き、約3,300品目以上の関連アイテムを取り揃えて、皆様のお越しをお待ちいたしております。

表紙 / 鈴木 恵

■ご入会キャンペーン　体験クラスあります
第一商業同窓生
特別優待　入会金(初年度)半額
株式会社サン-ケイ
会長　菊池敏郎(32期)
中央区銀座1-6-2 銀座Aビル2F
(さくら通り×ガス燈通り)
お問い合わせ
TEL 03-3561-6041 お客様係
03-3561-6001（代表）
FAX 03-3561-6211

作：新貝美代子

隔年開催
第18回 トールペインティングコンテスト
2017年11月16日(木)～18日(土) 10～18時(最終日16時)
セントラルミュージアム銀座（東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館5F）

世界のトールペインティングを日本に導入し定着させたパイオニア　株式会社サン-ケイ(創立1979年)

事務局より報告とお願い

1. 53号会報の発送について

費用削減のため発送数を絞りました。
51期以降の方には会報発送を止めてホームページをご利用いただくよう別途ご案内済みです。
イベントニュースは本会報に織りこみますので、恒例の秋の発行は取りやめます。

2. 会報発送の概要

・会報発送：概算7，000部
（昨年12，300部）
1期～50期、93期、94期の全員と51～91期のクラス代表の理事、学年代表の常任理事さらに会費・募金等の納入者と各イベント参加者。
・右記以外：概算5，700部
51～92期の方には、ハガキ案内にてホームページを利用していただくことのご案内をしています。
＊会報ご希望の方には申し出があれば発送します。

3. 会報発送減少の理由

会報は、同窓会の皆さんに対し日頃発信できない情報を1年に1回お送りして、同窓会の発展と親睦を図るための大切なツールです。
しかしながら、今年度は費用削減のため会報の発送を右記のとおり縮小します。
皆さんから支払っていただいている年会費（定額2，400円）、賛助会費（随意）及び先払い年会費（新規同窓生一律12，000円）が同窓会活動の運営費となっています。
最近の収支は、一昨年（H27年度）が△167万円、昨年（H28年度）が△287万円となっており費用が収入を超過しています。
収入が減少していることと、家賃負担増及び会報費用増が理由です。
詳細は本誌42頁平成28年度収支計算書をお読みください。
そこで、本年度（H29年度）は収入に見合うべく費用の削減策を実施する必要があると苦渋の選択をしました。

4. 年会費、賛助会費の納入のお願い

以上の現況を踏まえ、今まで納入いただいてない方も、年会費、賛助会費の納入をお願いする次第です。
同封の払込用紙にて郵便局を利用してお振込みを是非お願いします。
・年会費：2，400円
・賛助会費：随意の金額
かつては、1万円が基準でしたが、随意の金額で結構です。年会費と同時に納入いただくと、簡単な手続きになります。
＊母校創立100周年記念募金は最終年になりますが、1，500万円の目標額はもう少しではありますがほぼ達成の見込みです。皆様のご芳情有難く深謝申し上げます。
石碑記名5万円にもう一息で達成する方などは引き続きお願いいたします。
今年からは賛助会費の方へ振替えていただくよう重ねてお願い申し上げます。
＊払込用紙には、①金額　②住所　③お名前　④卒業期　⑤電話番号の他、⑥会員番号（宛名ラベル右下に記載してある8ケタの英数字）を忘れずご記入下さい。

都立一商奨学会の由来と活動

金井浩校長時代の昭和8～10年に田園調布に「田園家塾」（敷地・借地1，160坪）がつくられ、徳育の徹底に意を注ぎ、全人格陶治の修養道場に使われた。昭和38年7月維持困難のため、地主に返還し、2，444万円の権利金を受け取る。
この資金を一部として、昭和40年12月神奈川県秦野市菩提に約1，900坪の土地を求め、創立50周年記念事業として昭和44年10月に2階建の「丹沢寮」を建設した。昭和62年7月に同寮の維持困難のため秦野市に1億3，100万円で売却した。
この資金を有効に活用するため、同窓会・PTA・学校の三者から代表者が集まり、創立70周年記念事業として、平成元年4月に「都立一商奨学会」が発足した。
本会の活動は、前記1億3，100万円を基金として、その運用果実から都立一商生へ奨学金を支出している。
それは、毎年約30名の在校生に学費の援助を行い大いに役立っている。平成15年、30年国債（固定利息）で安定運用をしている。

編集室から

○本号の表紙を飾る水野一郎さんの写真はすばらしい。いかにも三菱の重鎮という風格だ。表紙の写真には毎号恵まれているが、内容が伴わないと言われないように内容も充実させたい。

○菊池会長が7月30日の総会をもって退任される予定。せめてもう2年、少なくとも100周年祝賀会を終えるまで会長職を続けて欲しかった。同窓会の新しい基礎を築いて下さって、ご苦労様でした。

○戸田勝昭校長が定年退職され、大林誠さんが新校長として赴任された。私は戸田前校長は武市校長以来の名校長だと思っている。就任早々、雪中で転倒して大怪我をしたり、胃がんの手術をしたりして、その後の活躍を危惧しましたが、全商理事長として生徒や先生を引率して世界各国を飛び回り、一商の名を世界に知らしめて下さいました。6年間本当にお疲れさまでした。

○と同時にその留守居役を立派に果たされた相田副校長そして椎名経営企画室長には絶大な拍手を送ります。

○母校NOWには載っていないが、92期の住吉頼さんが、全国最年少で公認会計士試験に合格したとのニュースが届きました。

○前号に引き続き、全国大会に出場したサークルを紹介しました。今回は音楽部（吹奏楽部）です。筆者は、のちに東京藝大教授となり、現在全国吹奏楽コンクールを第2の甲子園と呼ばれるほど盛況にさせた大石清（18期）さんです。広岡先生の一番弟子、響会の代表幹事でした。

○同期の斉田旭男さんは、一時は約100名ほどいたという三菱商事一商会（さつき会）の幹事をしていたそうです。前号の物故者欄にその名を見つけ驚きました。

○永谷さん（41期）の一族に11名もの一商卒がいたとはびっくり。サッカーができますね。

○同窓会活動は益々充実してきました。大林新校長から、今年の夏休みに母校の生徒を外国のセミナーに参加させたいとの提案がありました。㊀

一商同窓会会報　企業広告のお願い

サイズ：名刺広告 左右30mm×天地 56mm ￥ 3,000
モノクロ(1／8)左右 88mm×天地 56mm ￥10,000
(1／4)左右180mm×天地 56mm ￥18,000
(1／2)左右180mm×天地120mm ￥35,000
(1／1)左右180mm×天地254mm ￥60,000

原　稿：完全原稿でお願いします。
送り先：同窓会事務局
〒150-0036　東京都渋谷区南平台町2-6
電話：03－6455－3731　南平台ヒルス501号
Fax：03－6455－3723　E-mail：info@isshou.jp
お支払：後日請求書を送らせていただきます。

H28年52号会報・訂正箇所

頁	項目	誤	正
6	25期1年1組うまの会の写真	金●	金沢
8	37期3H鉢山会写真	後列、前列表示が名前と合っていない	後列、前列表示をとる
39	先輩相田雪雄さんを偲ぶ	4行目・私は旧姓の	4行目・私は旧制の
43	物故者リスト	32期中里政治	生存
43		33期柴田陽三	生存
43		42期鵜沢玉江	生存
43		45期鈴木敏史	生存（ロサンジェルス在住）
43		47期時津悦子	生存
43		53期入江康子	生存

同窓会イベント案内

同窓会の主なイベントの日程をご案内申し上げます。
皆様ふるってご参加下さいます様お願い申し上げます。

①平成29年定期総会　29年７月30日(日)13時～17時

渋谷エクセルホテル東急　６階プラネッツルーム
(渋谷区道玄坂1-12-2 渋谷マークシティ内　03-5457-0109)

総　　会●13時～14時30分
議事　第１号議案「平成28年度事業報告並びに収支決算報告と監査報告」承認の件
第２号議案「平成29年度事業計画並びに収支予算案」承認の件
第３号議案「役員改選」承認の件
総会報告事項
１、100周年事業について　会計報告及び実行委員会報告
２、新理事選任報告
３、その他
懇 親 会●15時00分～17時00分
会　　費●6,000円　無料招待(94期)　2,000円(90～93期)
参加申込●ご参加ご希望の方は同封の「同窓会行事参加申込書」にて７月15日迄にご連絡をお願いします。

行事項目	日　時	会　場
②東京校歌祭リハーサル	29年　9月23日㈯14時～15時	母校音楽室
③東京校歌祭	29年10月　1日㈰14時集合	サンパール荒川
④ぶらりウォーキング	29年10月21日㈯10時集合	小石川植物園、後楽園他
⑤ホームカミングデー、セミナー	29年11月23日㈭13時～15時	母校
⑥ぶらりウォーキング	30年　4月　7日㈯10時集合	神宮外苑・新宿御苑
⑦ゴルフコンペ	30年　5月16日㈬	こだまゴルフクラブ

はちやま第53号●平成29年７月１日発行
編集／都立一商同窓会 広報委員会　発行者／都立一商同窓会 会長 菊池敏郎
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町2-6 南平台ヒルス501号　TEL 03-6455-3731　FAX 03-6455-3723
Email info@isshou.jp　ホームページ http://www.isshou.jp

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会 http://www.isshou.jp/ 検索